

かごしま

2017
SUMMER 7

No.456

トラック情報

Kagoshima truck information



「トラックプール」平成28年度「夢のあるトラック」絵画コンクール 2年生部門優秀賞 鹿児島市立西田小学校 関糸ゆなさん

主な内容

巻頭

平成29年度定時社員総会

TOPICS

平成29年度第1回経営・近代化促進委員会

トラック肝属車友会より寄付金を贈呈

国土交通省との意見交換会

第13回トラック運送事業協同組合全国大会が
開催されました など

お知らせ掲示板

平成29年度「夏の交通事故防止運動」

平成29年度運行管理者等基礎講習のご案内
など

情報ボックス

平成29年度ドライブレコーダ活用セミナー

平成29年度ドライバー等安全教育訓練促進
助成制度のご案内 など

公益社団法人

鹿児島県トラック協会 <http://www.kta.jp>

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4-15 ☎099-261-1167 E-mail / kentora@kta.jp

平成29年度交通安全セミナー

(公社)鹿児島県トラック協会・(公社)鹿児島県トラック協会セフティ会 共催

「メンタルヘルスと過労死」

～心もからだも健康に働けるために～

参加費
無料

講師

鹿児島産業保健総合支援センター
メンタルヘルス対策促進委員 領家 節子 氏
第1部で南九州交通共済による事故防止セミナーもあります

日時

2017年7月8日(土)

13:30～15:30

(13:00～受付開始)



安全性評価事業
(Gマーク)
加点対象研修

場所

川内文化ホール 第1会議室

定員

先着 120名

※当日受付可

かごしま トラック情報

2017
SUMMER
No.456

CONTENTS

巻頭

平成29年度定時社員総会	2
--------------	---

TOPICS

平成29年度第1回経営・近代化促進委員会	4
トラック肝属車友会より寄付金を贈呈	
国土交通省との意見交換会	5
第13回トラック運送事業協同組合全国大会が開催されました	
環境出前講座(南さつま市立加世田小学校)	6
公共工事に伴う土砂運搬に関する要望書の提出	
九州トラック協会理事会及び通常総会が開催されました	7
平成29年度交通労働災害防止担当管理者等研修会(準中型免許制度及び運転者に対して行う指導・監督指針の改正説明会同時開催)	

お知らせ掲示板

平成29年度「夏の交通事故防止運動」	8
平成29年度運行管理者等基礎講習のご案内	9
平成29年度運行管理者等一般講習のご案内	10
整備管理者「選任前」研修のご案内	12
優秀運転者顕章のご案内	14
平成29年度中小トラック運送事業者のための「経営診断事業」のご案内	15
トラックドライバーの荷待ち時間等の実態把握や解消に向けて、荷待ち時間等の記録を義務付けることとします ～貨物自動車運送事業輸送安全規則の一部を改正する省令の公布について～	16
トラック運転者に対する交通安全指導徹底のお願い	18
平成29年度おきおんさあ実施に伴う交通規制のお知らせ	19
「トラック運送業界の景況感(速報)平成29年1月～3月期」の調査報告	20
原価計算支援サイト「運賃原価.com」開設のお知らせ	

情報ボックス

平成29年度ドライブレコーダ活用セミナー	21
平成29年度ドライバー等安全教育訓練促進助成制度のご案内	22
運行管理者試験対策事前講習会のご案内	27
平成29年度助成事業一覧	28
平成29年度中央近代化基金「燃料費対策特別融資」公募のご案内	30
平成29年度中央近代化基金「補完融資」公募のご案内	31
平成29年度自家用燃料供給施設整備支援事業助成金について	32
平成29年度中小企業大学校講座受講促進助成制度のご案内	34
安全装置及びEMS用機器導入促進助成事業に係る対象機器追加・廃止及び型式変更等のお知らせ	36
入退会紹介	37

適正化だより

平成29年度5月 巡回指導結果	38
-----------------	----

Gマークだより

	39
--	----

支部・部会だより

支部・部会開催状況	40
-----------	----

資料データ

過積載違反の取締り状況・苦情内容	42
鹿児島県内における交通事故の発生状況	43
軽油価格調査報告	44

協会の動き(平成29年6月)	45
----------------	----

お知らせカレンダー(平成29年7月)	46
--------------------	----

鹿児島県トラック協会年間行事予定表	47
-------------------	----

陸災防情報

第32回フォークリフト運転競技鹿児島県大会のご案内	48
陸上貨物運送事業労働災害防止計画目標達成取組強化期間	50
鹿児島県内における労働災害の発生状況(5月末現在)	51

コミュニティ広場	52
----------	----

平成29年度定時社員総会



6月7日（水）鹿児島市において、公益社団法人鹿児島県トラック協会平成29年度定時社員総会及び陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部平成29年度通常総会が開催され、140名（委任状95名、書面による議決権行使者322名（県ト協））が出席しました。

はじめに県ト協会長表彰及び無事故事業所表彰の表彰式を行い、永年勤続事業役員2名、永年勤続従業員29名、無事故事業所14名の方々の表彰状の授与と披露を行いました。



続いて、中村県ト協会長から「トラック業界を取り巻く環境は、依然として厳しく、取引環境・労働時間・人材確保等、解決しなければならない課題は山積みだが、行政機関と連携し、会員の皆様の意見を聞きながら、会員と県民のためのトラック協会として発展するよう、より一層の取り組みが必要となる。これからも業界発展のために、皆様のご協力のもと運営していきたい。」と挨拶がありました。また、福本秀爾全日本トラック協会理事長からご挨拶がありました。

その後、東條広光鹿児島県企画部長、桑島隆一九州運輸局鹿児島運輸支局次長、山下耕治鹿児島県警察本部交通部長の祝辞を賜り、祝電が披露されました。



引続き議事に入り、定足数報告の後、議長に中村会長を選出し、鹿児島県トラック協会の平成28年度決算書類の承認、理事1名選任の件について審議が行われ、原案どおり承認されました。続いて、陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部についても審議が行われ、原案どおり承認されました。

また、総会終了後に開催した懇談会では、県知事としては初めて、三反園訓鹿児島県知事が出席され、ご祝辞をいただきました。また、柴立鉄彦鹿児島県議会議長にもご出席いただき、懇親会は盛況のうちに終了しました。

安東 一真 氏（日本通運株式会社 鹿児島支店長）
が新たに理事に選任されました。



平成29年度 第1回経営・近代化促進委員会

月日 平成29年6月2日(金)

場所 鹿児島県トラック研修センター

委員6名が出席し、下記事項について協議を行いました。

(協議事項)

・第41回(平成29年度)第1期近代化基金融資推薦申込みの審査について

第1期の申込み審査の結果、22件377,332千円を推薦しました。



トラック肝属车友会より寄付金を贈呈

月日 平成29年6月7日(水)

場所 鹿児島県庁

トラック肝属车友会(会長 福沢浩)では、「车友会として、地域・社会に何か貢献を」との会員総意のもと、6月7日(水)に福沢浩会長と坂東島和久副会長より公益財団法人鹿児島県交通被災者たすけあい協会へ寄附金を贈呈しました。

これに対し、田口清美事務局長より交通遺児からのお礼の手紙集が紹介され、感謝の意を述べられました。



国土交通省との意見交換会

月日 平成29年6月8日(木)

場所 鹿児島サンロイヤルホテル

トラック運送事業の現状と顕在化している課題、改善方策に向けた取組み等について意見交換を行いました。

出席者

加藤 進 国土交通省自動車局貨物課長
家邊 健吾 九州運輸局自動車交通部長
桑島 隆一 九州運輸局鹿児島運輸支局次長
久保田 靖彦 九州運輸局鹿児島運輸支局
首席運輸企画専門官
県ト協役員 10名



議題

- ①トラック行政の最近の取組みについて
 - ・トラック産業の現状
 - ・トラックドライバーの労働条件
 - ・トラック運送業の取引条件の改善
 - ・生産性向上に向けた取組み（中継輸送、幅広い人材活用、自動運転等）
- ②意見交換



第13回トラック運送事業協同組合 全国大会が開催されました

月日 平成29年6月8日(木)

場所 鹿児島サンロイヤルホテル

日本貨物運送協同組合連合会の全国大会が鹿児島県で開催され、県内外約500名の方々が参加し、盛況のうちに開催されました。

第Ⅰ部 記念講演 「大河ドラマ 西郷隆盛」
志學館大学教授 鹿児島県立図書館長
原口 泉 氏



第Ⅱ部 主催者挨拶
来賓祝辞
日貨協連表彰式
次回開催地発表
閉会の辞



環境出前講座 (南さつま市立加世田小学校)

月日 平成29年6月10日(土)

場所 南さつま市立加世田小学校

■目的

県ト協が取り組んでいる「菜の花プロジェクト」の活動等を紹介するとともに、誰とでもすぐに取り組むことが可能な環境保全活動の広報・教育を行うこと

■受講者

同校5年生 104名

■講座内容

地球温暖化に関する説明と自分たちに出来る身近な環境保全活動について、プロジェクターを使い、映像を交えながらの講座を行いました。環境に関するクイズが出題されると子ども達は元気に回答していました。

また廃食油を精製したバイオディーゼル燃料で走る車両を持ち込み、マフラーから出る排気ガスのおいを嗅ぐという体験をしてもらいました。



公共工事に伴う土砂運搬に関する 要望書の提出

月日 平成29年6月15日(木)、16日(金)

場所 志布志市他6行政機関

大隅地区ダンプ部会は、中村県ト協会長及び川越ダンプ部会長並びに部会役員により、15日は肝付町他6行政機関、16日には垂水市他5行政機関に対し、公共工事に伴う土砂等運搬に関する要望を行いました。

鹿屋市は、台風16号災害の復旧工事は現在も継続しており、今後ともダンプ運送事業者の協力をお願いすると述べられました。



九州トラック協会理事会及び 通常総会が開催されました

月日 平成29年6月22日(木)

場所 城山観光ホテル

九州トラック協会の平成29年度第1回理事会及び第69回通常総会が鹿児島市で開催され、九州各県ト協会長はじめ26名が出席しました。

【理事会】

- 協議事項 (1) 第69回通常総会の運営について
- 報告事項 (1) 全ト協広報委員会について
(2) 全ト協総務委員会について
(3) 振興センター第150回理事会について
(4) 全ト協正副会長会議について



【通常総会】

- 第1号議案 平成28年度事業報告並びに収支計算書、貸借対照表、財産目録の承認について
- 第2号議案 平成29年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)の承認について
- 第3号議案 (1) 役員を選任について
(2) ブロック推薦委員について

平成29年度交通労働災害防止担当 管理者等研修会(準中型免許制度及び運転者 に対して行う指導・監督指針の改正説明会 同時開催)

月日 平成29年6月23日(金)

場所 鹿児島県自動車整備振興会

■講師

公益社団法人 全日本トラック協会 常務理事 永嶋 功 氏
鹿児島労働局 健康安全課 課長補佐 米元 悟 氏
警察本部 交通部交通企画課 企画調査係長 川嶋 啓 氏
鹿児島運輸支局 輸送・監査部門 首席運輸企画専門官付 小松尾 侑史 氏

■参加者

167名

■内容

- ・ 黙とう
- ・ 陸災防支部長あいさつ
- ・ 準中型免許制度及び運転者に対して行う指導・監督指針の改正について
- ・ 労働災害防止対策等について
- ・ 県内の交通情勢と交通事故防止対策
- ・ 輸送の安全を確保するための諸施策



平成29年度「夏の交通事故防止運動」

平成29年7月21日（金）～7月30日（日）

スローガン

『鹿児島県の夏！ マナーが輝く 快適ロード』

目的

夏の開放感、暑さによる疲労、レジャー先での交通量増加などによる交通事故の増加が懸念されるため、県民総ぐるみで交通安全運動を展開し、広く県民に交通安全意識の普及啓発を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることで交通事故防止に資することを目的とする。

運動の重点

子どもと高齢者の交通事故防止

（推進事項）

- ・「つけてますか？運動」・「プラス1運動」の展開
- ・参加・体験・実践型の高齢者交通安全教室の実施
- ・夜光反射材用品の着用の促進
- ・子どもや高齢者に対する思いやりのある安全運転の促進
- ・街頭での幼児・児童に対する交通安全指導、保護誘導活動の徹底
- ・家庭での子どもに対する交通安全指導や外出時の「声かけ」の促進
- ・携帯電話使用者、横断歩行者妨害違反等の交通違反取締の強化
- ・運転手に緊張感をもたせる街頭指導活動の実施
- ・体調や天候、道路環境等を考慮（危険性）した自動車利用の推進
- ・運転適正相談窓口など相談窓口の周知
- ・「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例」の理解促進のための広報周知の徹底

飲酒運転・暴走等無謀運転の根絶～

（推進事項）

- ・飲酒運転根絶に向けた、地域、職場、家庭等における飲酒運転を許さない環境づくりの促進
特に、二日酔いでも飲酒運転になることの周知徹底
- ・飲酒運転や暴走運転による事故の危険性や悲惨さの理解を目的とした講習会や広報の実施
- ・飲酒運転や暴走運転など悪質、危険性の高い交通違反に重点を置いた指導取締りの徹底

後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

（推進事項）

- ・後部座席のシートベルト着用率が極めて低いことを周知し、シートベルトとチャイルドシートの着用による安全効果についての理解促進を図る（チャイルドシートの確実な使用・適正な取付けと着座）
- ・6歳以上であっても、体格等の状況により、シートベルトを適切に着用させることができない子どもにはチャイルドシートを使用させる広報啓発
- ・バスやタクシー等乗車時の着用徹底

特別推進事項

「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例」の理解促進について
本年3月24日施行された「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例」について、条例制定の趣旨及び内容の周知のほか、本年10月1日施行される

- 保護者に対する中学生以下の子に乗車用ヘルメットを着用させる義務
 - 自転車利用者に対する自転車損害賠償保険等の加入義務
- 等について、運動期間中、広報を強化し県民への理解の促進を図る。

平成29年度運行管理者等基礎講習のご案内

平成29年度運行管理者等基礎講習が下記の通り開催されます。

※運行管理者試験を受験する方は、本講習の申込とは別に（公財）運行管理者試験センターへの受験の申請手続きが必要になります。

平成27年度より、基礎講習修了証に「旅客」、「貨物」を明示するようになりましたので、予約の際は、業種に間違いのないようお願いします。運行管理者試験の受験資格も、旅客・貨物の区分に応じた基礎講習を修了していることが必要ですのでご注意ください。

実施機関：みゆき学園

1. 開催日時及び場所

開催日	会場	所在地	定員
7月12日(水)～14日(金)	ナカムラ自動車学校	都城市五十町 4540-3	90名
11月6日(月)～8日(水)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	80名
1月17日(水)～19日(金)	警友自動車学校	都城市都北町 7333	80名

講習時間

1日目 10:00～17:00	2日目 10:00～15:00(旅客) 13:00～17:00(貨物)	3日目 10:00～17:00
-----------------	-------------------------------------	-----------------

※受付時間（初日）午前9時30分～

（注）講習を修了するためには、3日間全ての出席が必要です。

2. 申込み方法

けいゆう自動車学校ホームページ「<http://www.keiyu-ds.co.jp/>」から「運行管理者等指導講習」へお進みください。受講申込書をダウンロードして頂き、必要事項ご記入の上、FAXまたは郵送で株式会社みゆき学園交通安全教育センターまでお申込みください。ご送付いただいた受講申込書に「受講受付印」を押印しFAXで返信します。講習実施日の1週間前までに必着をお願いします。

3. 携行品

- (1) 本人確認書類（運転免許証等）
- (2) 受講料8,700円（税込）（※初日の受付時に現金で徴収いたします。）
- (3) 写真1枚 縦3.0cm×横2.4cm（既に手帳の交付を受けている方は必要ありません）
- (4) 運行管理者等指導講習手帳（既に手帳の交付を受けている方）
- (5) 筆記用具等

4. 受講時のご注意

- (1) 受講当日は開始時間に遅れないようにお越しください。遅刻された場合、受講が出来ませんのであらかじめご了承ください。
- (2) お申込み後に受講者の変更又はキャンセルの場合は必ず事前にご連絡ください。
- (3) 駐車場に限りがありますので、できるだけ乗合せてお越しください。
- (4) 全てのカリキュラムを受講された方に対し、修了証を交付します。一部欠席等がありますと修了証の発行はできず、料金の返金もできませんのであらかじめご了承ください。

実施機関：おんが自動車学校

1. 開催日時及び場所

開催日	会場	所在地
7月16日(日)～7月18日(火)	鹿児島県市町村自治会館 4階大ホール	鹿児島市鴨池新町 7-4

※受付時間（初日）午前9時00分～

（注）講習を修了するためには、3日間全ての出席が必要です。

2. 申込み方法

おんが自動車学校ホームページ「http://www.sunschool.co.jp/company/schedule_2.html」から「運行管理者講習ご予約フォーム」へお進みください。また、FAXでのお申込みも受付しておりますので、申込用紙をダウンロードして頂き、必要事項ご記入の上FAX（093-293-2427）してください。

なお、ネット予約の方を優先させていただきますので、ご了承ください。

【問合せ先及び申込書送付先】

株式会社 みゆき学園 交通安全教育センター
〒885-0004 都城市都北町7333
電話:0986-38-1001 FAX:0986-38-0908

株式会社 おんが自動車学校
〒811-4303 福岡県遠賀郡遠賀町今古賀81-5
電話:093-293-2359 FAX:093-293-2427

平成29年度運行管理者等一般講習のご案内

※講習の対象者

- (1) 運行管理者に選任されている方のうち、平成28年度に受講していない運行管理者の方
- (2) 初めて選任届出をした運行管理者の方
- (3) 死者又は重傷者を生じた事故（自動車事故報告規則第2条第3号に掲げる事故）を起こした営業所
又は、輸送の安全確保違反をして行政処分を受けた営業所の運行管理者の方
- (4) 運行管理者の補助者及びその他受講を希望される方

実施機関：自動車事故対策機構

1. 講習日時及び実施場所

開催日	対象業態	会場	申込受付日
7月21日(金)	貨物	奄美観光ホテル 奄美市名瀬港町 2-10	インターネット：6月1日 郵送：6月1日
9月13日(水)	貨物	鹿屋市中央公民館 鹿屋市北田町 11103	インターネット：6月1日 郵送：8月1日
9月28日(木)	貨物	鹿児島県市町村自治会館 鹿児島市鴨池新町 7-4	インターネット：6月1日 郵送：8月15日
10月18日(水)	貨物	鹿児島県市町村自治会館 鹿児島市鴨池新町 7-4	インターネット：7月1日 郵送：9月1日
10月20日(金)	貨物	鹿児島県市町村自治会館 鹿児島市鴨池新町 7-4	インターネット：7月1日 郵送：9月1日

※平成27年1月より「貨物」、「旅客」のいずれの講習を受講したか、講習手帳への区分を示すこととなりました。つきましては、「貨物」の方は必ず上記日程で受講されますようお願いいたします。

【受付時間】 奄美・鹿屋地区 8:30～9:20 鹿児島地区 9:00～9:40
 【講習時間】 奄美・鹿屋地区 9:20～15:30 鹿児島地区 9:50～16:00

2. 申込み方法（インターネットによる予約が必要です。）

- ・インターネットの予約申込を優先いたします。
- ・インターネット環境のない方は、自動車事故対策機構鹿児島支所までご連絡ください。申込書を送付しますので、必要事項ご記入の上、受付期間内に郵送（返信用封筒を添えて）にてお申込みください。

【ナスバのホームページアドレス <http://www.nasva.go.jp>】

※先着順に受付しますので、お早めにお申込みください。

3. 申込み受付期間（期間内でも定員になり次第、締切ります。）

上記、申込受付日をご確認ください。締め切りは開催日の1週間前。

4. 講習の手数料

1名 3,100円（消費税を含む） ※鹿児島県トラック協会会員事業者の方は、全額助成

5. 当日お持ちいただくもの

- (1) 予約確認書（ネット予約の方）
- (2) 運行管理者等指導講習手帳
（手帳お持ちでない方は、写真1枚 無帽・正面3分身・縦3.0cm×横2.4cm）

実施機関：みゆき学園

1. 講習日時及び実施場所

開催日	対象業態	会場	所在地	定員
10月2日(月)	全業態	ナカムラ自動車学校	都城市五十町 4540-3	90名
10月16日(月)	全業態	警友自動車学校	都城市都北町 7333	80名
11月1日(水)	全業態	警友自動車学校	都城市都北町 7333	80名
11月19日(日)	全業態	ナカムラ自動車学校	都城市五十町 4540-3	90名

※全業態とは、旅客（バス・タクシー）、貨物（トラック）のことです。

【受付時間】 9:00～ 【講習時間】 10:00～16:00

2. 申込み方法

けいゆう自動車学校ホームページ「<http://www.keiyu-ds.co.jp/>」から「運行管理者等指導講習」へお進みください。受講申込書をダウンロードして頂き、必要事項ご記入の上、FAX または郵送で(株)みゆき学園交通安全教育センターまでお申込みください。ご送付いただいた受講申込書に「受講受付印」を押印し FAX で返信します。講習実施日の1週間前までに必着でお願いします。

3. 講習の手数料

1名 **3,100円**（消費税を含む） ※鹿児島県トラック協会会員事業者は、全額助成

4. 当日お持ちいただくもの

- 運行管理者等指導講習手帳
（手帳お持ちでない方は、写真1枚 無帽・正面3分身・縦3.0cm×横2.4cm）
- 本人確認書類（運転免許証等）

実施機関：おんが自動車学校

1. 講習日時及び実施場所

開催日	対象業態	会場	所在地
1月20日(土)	貨物	鹿児島県トラック研修センター	鹿児島市谷山港 2-4-15

【受付時間】 9:00～

2. 申込み方法

おんが自動車学校ホームページ「<http://www.sunschool.co.jp/>」から「運行管理者講習ご予約フォーム」へお進みください。また、FAX でのお申込みも受付していますので、申込用紙をダウンロードして頂き、必要事項ご記入の上 FAX（093-293-2427）してください。なお、ネット予約の方を優先させていただきますので、ご了承ください。

3. 講習の手数料

1名 **3,100円**（消費税を含む） ※鹿児島県トラック協会会員事業者は、全額助成

4. 当日お持ちいただくもの

- 運行管理者等指導講習手帳
（手帳お持ちでない方は、写真1枚 無帽・正面3分身・縦3.0cm×横2.4cm）
- 本人確認書類（運転免許証等）

【問合せ先及び申込書送付先】

独立行政法人 自動車事故対策機構鹿児島支所
〒892-0838
鹿児島市新屋敷町16-401 公社ビル420号
電話:099-225-0782
FAX:099-225-0783

株式会社
みゆき学園 交通安全教育センター
〒885-0004 都城市都北町7333
電話:0986-38-1001
FAX:0986-38-0908

株式会社 おんが自動車学校
〒811-4303
福岡県遠賀郡遠賀町今古賀81-5
電話:093-293-2359
FAX:093-293-2427

整備管理者「選任前」研修のご案内

整備管理者「選任前」研修が下記の通り実施されます。受講該当者及び受講希望者は、別紙の受講申込書（事前申込）に必要事項等ご記入の上、7月13日（木）【厳守】までに、FAX（下記参照）で鹿児島県トラック協会にお申込みください。

注1：受講された方は、再度受講の必要はありません。

注2：整備士の資格を持っている方は、受講の必要はありません。

記

1. 日 時

平成 29 年 7 月 20 日（木） 13 時 30 分から 17 時 00 分

2. 場 所

鹿児島県トラック研修センター
（鹿児島市谷山港 2 丁目 4 - 15）

3. 定 員

100 名（定員になり次第、締切とします）

4. 研修内容

- ①整備管理者制度の趣旨、目的について
- ②整備管理者の法定業務について
- ③その他

5. その他

- ①受講者は当日「運転免許証」等本人確認が出来るものをご持参ください。
- ②研修受講者には、修了証明書が交付されます。
- ③駐車場については、鹿児島運輸支局構内（鹿児島市谷山港 2 丁目 4 - 1）に駐車
ください。研修会場には駐車できませんので、ご注意ください。

【お問合せ】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 適正化事業課
TEL:099-210-9498 FAX:099-262-5500

◆整備管理者「選任前」研修受講申込書◆

記入例	● ● 運 送 株 式 会 社 ▲ ▲ 営 業 所 等	
会社名	営業所	
連絡先(担当・TEL)	担当者名() TEL() - ・ FAX() -	
(氏名)ふりがな		
受講者名	※正確な氏名をご記入ください。例:高→高・浜→濱等々	
生年月日	昭和・平成 年 月 日	
住 所	※「現住所」をご記入してください。	
開催日・開催場所		受講時間
平成29年7月20日(木) 鹿児島県トラック研修センター		13時30分～17時00分
●身分証明(自動車運転免許証等)の写し貼付スペース		
※修了証明書の交付時に氏名・住所・生年月日等正確に確認するため下記又は別紙に添付の上、申込をお願いいたします。		
運転免許証(写し)等添付		

1. 個人情報保護法に基づく個人情報の利用目的等について

- ・本申込における個人情報の収集は鹿児島運輸支局及び鹿児島県トラック協会以外の第三者への提供・開示は一切ありません。
- ・この申込で得た個人情報は、受講者名簿作成及び修了証明書交付、その他付帯する業務に利用し細心の注意と最大限の努力をもって保護・管理を行います。

注1: 受講については「事前」に申込みが必要です。申込期限は7月13日(木)まで。(申込厳守)

注2: 「整備士」の資格を持っている場合は、受講の必要はありません。

注3: 現在整備管理者として選任されている場合は、受講の必要はありません。

優秀運転者顕章のご案内

(公社)全日本トラック協会では、人命を尊重し安全運転を心がける優秀な運転者に対し、無事故の誇りを持たせ他の模範とするとともに、交通徳の高揚と安全意識向上を図り、社会的に寄与することを目的に、標記顕章を行っています。

会員の皆様におかれましては、下記顕章基準を満たされる運転者を県ト協までご推薦ください。

1. 顕章の種類及び基準

現在運転者であつて、運転者であつた期間を通算して、次に定める期間無事故であり、かつ無違反者であつた者

(1) **金十字章** 満20年以上(平成9年6月1日以前から無事故・無違反)
(ただし、そのうちトラック運送事業の運転者として15年以上とする)

(2) **銀十字章** 満10年以上(平成9年6月2日から平成19年6月1日までの期間から無事故・無違反)

(ただし、そのうちトラック運送事業の運転者として7年以上とする)

※上記の無事故であり、かつ無違反者であつた者とは、次に定める者以外の者とする。

ただし、自己の責に帰すべき理由によらない事故は無事故とする。

- ① 人身に係る事故を起こした者
- ② 物損事故で損害額1万円を超える事故を起こした者
- ③ 事故または違反により罰金以上の刑に処せられた者

2. 期間の算定

無事故・無違反の開始年月日から平成29年5月末までの期間

3. 提出書類

- ・推薦書
- ・委任状(無事故・無違反証明書申請用)

※県ト協に準備しておりますのでお問合せください。

※Net-KTA会員ネットワーク及び県ト協ホームページからもダウンロードできます。

4. 提出期限

平成29年8月10日(木)(厳守)

5. その他

既に章を受けている方で、再び同種の章を受けることはできません。

【お問合せ及び提出先】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 総務企画課
〒891-0131 鹿児島市谷山港2-4-15
TEL 099-261-1167

平成29年度中小トラック運送事業者のための 「経営診断事業」のご案内

様々な経営課題を抱える中小トラック運送事業者の皆様の経営改善のため、全ト協標準経営診断システムによる「総合的な経営診断（ステップ1）」、「経営改善相談（ステップ2）」の2ステップ方式で経営改善を図る経営診断事業を実施します。

トラック運送事業の経営診断に豊富な経験を持つ専門家による診断を受けられた場合、経営診断・経営改善相談費用の一部を全日本トラック協会が助成しますので、是非ご活用ください。

- ◆**診断費用**
 - ・総合的な経営診断（ステップ1） 16万円（税別）
 - ・経営改善相談（ステップ2） 5万円（税別）※診断士の交通費は別途

◆助成金額

(1) 会員事業者

- ①総合的な経営診断（ステップ1）：8万円（診断費用16万円（税別）の2分の1）
- ②経営改善相談（ステップ2）：2万円

(2) 会員事業者【安全性優良事業所（Gマーク事業所）】

- ①総合的な経営診断（ステップ1）
10万円【8万円（診断費用16万円（税別）の2分の1）＋2万円】
 - ②経営改善相談（ステップ2）：3万円
- ※申請時において安全性優良事業所（Gマーク）を取得していること。

◆**助成金予算** 310万円

◆**申請受付期間** 平成29年6月1日（木）～平成30年2月28日（水）

※予算枠に達した場合は、その時点で締め切りとなります。

◆助成要件

全ト協または県ト協が推薦する中小企業診断士等が実施する「全ト協標準経営診断システム」による診断を受診すること。

◆申請書ダウンロード先

全日本トラック協会 平成29年度経営診断事業

検索



【申請・お問合せ】

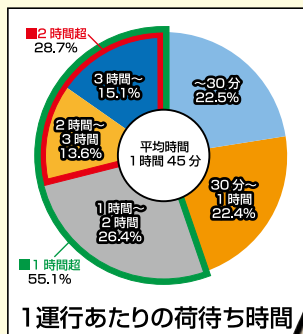
公益社団法人鹿児島県トラック協会 総務企画課
TEL:099-261-1167

トラックドライバーの荷待ち時間等の実態把握や 解消に向けて、荷待ち時間等の記録を 義務付けることとします

～貨物自動車運送事業輸送安全規則の一部を改正する省令の公布について～

平成 29 年 7 月 1 日から、
荷主都合 30 分以上の荷待ちは
「乗務記録」の記載対象です。

トラックドライバーの荷待ち時間削減と適正取引構築のために



出典：「トラック輸送状況の実態調査結果」
(国土交通省、平成 27 年調査)

※デジタコなど他の方法で
記録している場合は記載
不要です。


トラックドライバーの長時間労働の要因の一つとなっている荷待ち時間。これを削減するためには、トラックドライバーの乗務実態を把握する必要があります。そこで、国土交通省では「貨物自動車運送事業輸送安全規則の一部を改正する省令」を平成 29 年 5 月 31 日に公布、29 年 7 月 1 日に施行しました。この省令は、トラックドライバーが車両総重量 8 トン以上または最大積載量 5 トン以上のトラックに乗務した場合、荷主の都合により、30 分以上待機したときは「集貨地点等、集貨地点等への到着・出発日時、荷積み・荷卸しの開始・終了日時」などを乗務記録の記載対象として追加するものです。



記載はカンタン。
荷主都合による荷待ち時間が 30 分を超えたら、
集貨地点等、集貨地点等への到着・出発日時、
荷積み・荷卸しの開始・終了日時などを書くだけです。

国土交通省では、今回の一部改正により、荷待ち時間等の実態を把握することで、トラック運送事業者と荷主の協力による改善への取り組みを促進するとともに、国としても、トラック運送事業者やトラックドライバーに対して過度な要求をし、長い荷待ち時間や長時間労働を生じさせている荷主に勧告等を行うにあたっての判断材料とします。

ムダな荷待ち時間を減らし、トラックドライバーの労働環境を改善するためにも、荷主都合による荷待ち時間が 30 分以上であった場合は必ず「乗務記録」に記載し、最低 1 年間は保存してください。

 国土交通省

 公益社団法人
全日本トラック協会

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

荷待ち時間等の記録義務付け

(貨物自動車運送事業輸送安全規則の一部改正)にともなう
乗務記録付票 [記載例]

集貨・荷卸しのパターン例 (サンプル)

- ① 集貨地点等に到着 (乗務記録記載)
 - ②-1 荷待ち待機 (20分: 荷主都合)
 - ③-1 附帯業務 (20分: 本来業務)
 - ②-2 再荷待ち待機 (20分: 荷主都合)
 - ③-2 附帯業務 (30分: 荷主都合)
 - ④ 荷積み (60分: 本来業務)

- ⑤ 集貨地点等を出発 (乗務記録記載)

※ 上記の場合、(②-1)+(②-2)=待機時間 40分
「乗務記録記載要件 [荷主都合による (荷待ち待機時間 30分以上)] に合致」

記載は
こんなにカンタン。
集貨地点等と時刻を書き込むだけ!

記入見本のように、集貨地点等への到着時刻、荷待ち待機の開始・終了時刻、附帯業務の開始・終了時刻、荷積み・荷卸しの開始・終了時刻などの必要事項をご記入ください。記録用紙は、必要な項目が記載されている場合は、各事業者で作成した様式で構いません。

記入見本

荷待ち時間記録 (例)

(平成 29 年 7 月 12 日)

※ 車両総重量 8t 以上又は最大積載量 5t 以上の車両が対象

車両番号 : ()
集貨地点等 (荷積み地 / 荷卸し地 / 附帯業務実施地) : (食品 物流センター)

① 荷主指定の到着時刻 (有る場合)	集貨地点等への到着時刻
9 時 00 分	8 時 00 分

②-1 荷待ち待機 開始・終了時刻	→	荷主都合による荷待ち待機の合計時間
9:00 ~ 9:20		
②-2 荷待ち待機 開始・終了時刻		時間 40 分
9:40 ~ 10:00		

③-1 附帯業務 開始・終了時刻
9:20 ~ 9:40
③-2 附帯業務 開始・終了時刻
10:00 ~ 10:30

④ <u>荷積み</u> / 荷卸し 開始・終了時刻
10:30 ~ 11:30

⑤ 集貨地点等からの出発時刻
11 時 30 分

注

- 1 集貨地点等に到着した時刻 (荷主から指定された場合は当該時刻) から出発した時刻までに、荷主の都合により待機した時間の合計が 30 分未満の場合は記録不要です。
- 2 また、必要事項をデジタコなど他の方法で記録している場合は記載不要です。
- 3 現在使用中の「乗務記録」に記載する方法もあります。

※この事例・様式は、見本として示したものです。

トラック運転者に対する交通安全指導徹底のお願い

東京都内において、レーシング用カートにミラーや灯火類、ナンバープレート等を取り付けた状態で、公道を列をなして走行する、いわゆる「公道カート」と一般車両による交通事故や公道カート同士の交通事故が発生するなど、社会的に大きな問題となっています。

鹿児島県下でも公道カートの走行が増加し、一般車両と公道カートによる巻き込み事故等の増加が懸念されますので、会員事業者の皆様方につきましては、下記事項を徹底し、事故防止の取り組みをお願いします。

- 右左折時における巻き込み防止措置及び安全確認の徹底
- 発進、後退時、進路変更時等における安全確認の徹底
- 前車との十分な車間距離の確保

公道カートに注意!

☆ 県内外において、レーシング用カートに、ミラーや灯火類、ナンバープレート等を取り付けて、公道を列をなして走行する「公道カート」が増加しています。

☆ 東京都内では、外国人観光客等が、アニメキャラクターなどの衣装を着て、集団で公道を走行し、一般車両との交通事故やカート同士の交通事故が発生しています。

☆ 道路交通法上は、普通自動車と同じ扱いとなり、排気量によっては、時速60キロ以上のスピードが出るカートもあり危険です。

カートは、車体が小さいため見落としに注意!

※写真のカートと交通事故とは、一切関係ありません

☆ 交通事故防止のアドバイス! ☆

<p>☆発進、後退時の事故防止☆</p> <ul style="list-style-type: none">○ 自動車の構造により、自動車の前後左右には、必ず死角部分があります○ 発進、後退する際は、乗車前に車両を一周するなどして、前後左右の死角部分の確認を行い、再度、発進、後退する際にも安全確認をしましょう	<p>☆右左折時の巻き込み防止☆</p> <ul style="list-style-type: none">○ 左折時は、あらかじめ左側端に寄り、左後方の死角部分をミラーや自分の目などで安全を確かめましょう○ 右折時は、右側を追い越す車両がないか、右後方の安全確認をしましょう
--	---



鹿児島県警察本部 交通企画課

平成29年度おぎおんさあ実施に伴う交通規制のお知らせ

7月22日（土）、7月23日（日）に鹿児島市天文館地区エリアにて「おぎおんさあ」が実施されます。実施に伴い、天文館地区エリアの下記時間帯にて「歩行者天国」となります。

～歩行者天国時間・歩行者天国ゾーン～

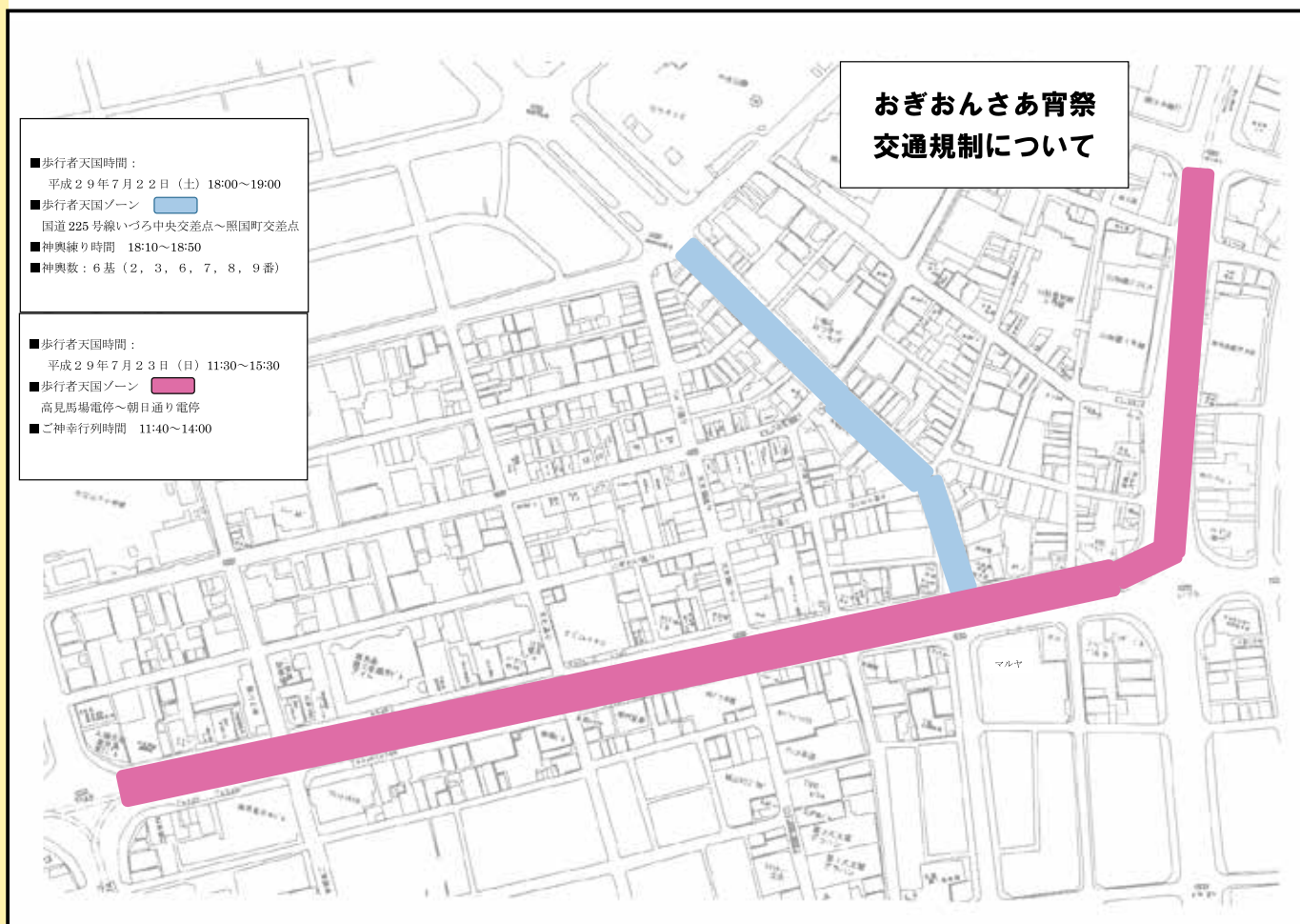
平成29年7月22日（土） 18:00～19:00

（国道225号線いづろ中央交差点～照国町）

平成29年7月23日（日） 11:30～15:30

（高見馬場電停～朝日通り電停）

「おぎおんさあ」開催当日、実施場所周辺を通行される際はご注意ください。



【お問合せ】

鹿児島商工会議所 会員サービス部 会員サービス課
TEL:099-225-9522 FAX:099-227-1977

「トラック運送業界の景況感(速報)平成29年1月～3月期」の調査報告

(公社)全日本トラック協会が「トラック運送業界の景況感(速報)平成29年1月～3月期」をとりまとめました。

詳細は、全ト協ホームページをご覧ください。

平成29年1月～3月期の業況判断指数(日銀短観3月)は、製造業では世界経済の回復による影響から改善の傾向がみられ、非製造業では消費動向の持ち直しや円安による外国人観光客の需要回復により改善傾向になった。一方で、トラック運送業界の1月～3月期は、一般貨物において輸送数量や実車率はほぼ横ばいで推移するなか、軽油価格が1月以降上昇したこと、人手不足による運転者等の人件費の漸増等により、営業利益は悪化の傾向をみせている。そのため、景況感の判断指標は▲15.3となり、前回(▲12.8)から2.5ポイント悪化した。なお、来期の判断指標の見通しは、国内の貨物量減少の懸念、燃料コストや人件費等の高騰に対する先行きの不透明感から、今回より10.1ポイント悪化して▲25.4の見通しとなっている。

◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 調査・研究 > トラック運送業界の景況感(速報)

トラック運送業界の景況感

検索



原価計算支援サイト「運賃原価.com」開設のお知らせ

全日本トラック協会では、事業者の皆様の適正取引の推進、さらに自社の原価を適切に把握し、経営改善に活かしていただくため、原価計算支援サイト「運賃原価.com」を開設しました。

本サイトは、原価計算についてわかりやすく解説するとともに、原価計算や運賃交渉に係る資料等を集約し、事業者の原価管理を支援するものになります。

会員の皆様は、是非ご活用ください。

サイト内容

- ・原価計算についてわかりやすく解説するとともに、これまで個別に掲載していた原価計算や運賃交渉に係る資料等を同サイトTOPページ(「運賃原価リンク集」)に集約しています。
- ・事業者の皆様の原価計算を支援する「原価計算シート」につきましても、引き続き、本サイト内TOPページ(「原価計算シート」バナー)よりご利用できます。

※全日本トラック協会ホームページのTOPにバナーを設け、閲覧しやすくなっています。

運賃原価.com

検索





平成29年度 ドライブレコーダ活用セミナー

ドライブレコーダは事故防止対策に有効な機器として普及が進んでいますが、一方で、単に設置するにとどまり、期待効果が得られていない状況も見られます。このため、全日本トラック協会が制作した「ドライブレコーダ活用マニュアル」を使用して、「ドライブレコーダの導入及び活用」を考えている会員様向けに同マニュアルを解説します。

セミナーでは、実際の映像や事例を交えながら、記録された映像を抽出・分析し、ドライバーの安全指導に効果的に活用するための要点のご紹介と出席者同士の小集団での情報交換会を実施します。

なお、本セミナーは高度な活用の紹介ではなく、基礎的な内容になっています。

セミナーへ参加を希望される方は、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上お申込みください。

記

1. 日 時 平成 29 年 9 月 14 日 (木) 13:30 ~ 16:30 (予定)
2. 場 所 鹿児島県トラック研修センター 2 階 大講堂
3. 講 師 東京海上日動リスクコンサルティング株式会社 専任講師 (予定)
※全日本トラック協会「ドライブレコーダ活用マニュアル」制作受託業務者
4. 講 座 ドライブレコーダ映像を活用した安全教育について
～ドライブレコーダ活用マニュアルの解説を中心に～
○第 1 部：セミナー (1 時間程度)
○第 2 部：小集団 (グループ) での情報交換 (1.5 時間程度)
5. 対象者 経営者および管理者等
6. 受講料 無 料
7. 研修受講証 当セミナーを最後まで受講された方へ「受講証明書」を交付します。
※遅刻、途中退席、早退された場合については、受講証明書は交付されませんので、ご注意ください。
8. 募集人数 定員 45 名 (申込期限：9 月 5 日 (火) 締切)
※なお、先着順で受付、定員になり次第締め切ります。
9. 申込方法 下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX で返信されお申込みください。

平成 29 年度「ドライブレコーダ活用セミナー」参加申込書

会社名及び 営業所名	営業所		
電 話		FAX	
住 所			
役職及び 参加者氏名	(役職)	(氏名)	
役職及び 参加者氏名	(役職)	(氏名)	

FAX 番号 099 - 261 - 3113 へご送付ください。

平成29年度ドライバー等 安全教育訓練促進助成制度のご案内

受講を希望される場合は、別紙「申込書」に必要事項をご記入のうえ、お申込みください。

【全ト協指定研修】

紙面の都合上、ドライビングアカデミー ONGA（福岡県）開催分のみご案内しております。他施設（愛知県、滋賀県、茨城県等）で受講ご希望の方は、ご連絡ください。全ト協指定研修の日程等は、全ト協ホームページにも掲載されています。

◆全日本トラック協会ホームページ

HOME > 会員の皆様へ > 助成制度 > 「平成 29 年度ドライバー等安全運転教育訓練促進助成制度について」

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【全ト協（ドライビングアカデミーONGAのみ抜粋）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	Gマーク事業者 全ト協助成額 (10/10)	全ト協助成額 (7/10)	定員	備考
指 定 研 修 施 設	総合交通教育センター ドライビングアカデミー ONGA (福岡県遠賀郡)	一般・初任 ドライバー研修 (3日間)	503	7月8日(土)～7月10日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
			504	9月2日(土)～9月4日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
			505	9月30日(土)～10月2日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
			506	11月11日(土)～11月13日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
		添乗・ 指導管理者 研修 (3日間)	512	8月5日(土)～8月7日(月)	65,600	65,600	46,000	20	
			513	10月28日(土)～10月30日(月)	65,600	65,600	46,000	20	

【県ト協指定研修】

例年の安全運転研修に加え、初任運転者向け、初任運転者指導・監督者向け、事故・違反者向けの研修を追加しております。

なお、初任運転者指導・監督者向けの研修は福岡県での開催となっております。

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【一般運転者等研修対象一覧（県ト協）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	助成額	定員	備考
一 般 運 転 者 等 研 修 (県 ト 協)	マジオドライバース スクール鹿児島校 (鹿児島市) 9:50～17:00 (昼食休憩含む)	一般運転者 教育研修 (1日間)	マー一般3	8月28日(月)	5,400	2,500	13	
			マー一般4	9月25日(月)	5,400	2,500	13	
			マー一般5	10月23日(月)	5,400	2,500	13	
			マー一般6	11月20日(月)	5,400	2,500	13	
			マー一般7	1月29日(月)	5,400	2,500	13	

※上記の研修については、1研修6名以上で実施します。

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【安全運転研修対象一覧（県ト協）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	Gマーク事業所 鹿ト協助成額 (10/10)	Gマーク事業所以外 鹿ト協助成額 (7/10)	定員	備考
県ト協 指定 研修	マジオドライバース クール鹿児島校 (鹿児島市) ・半日コース(日曜・平日) 10:00~15:00 (昼食休憩含む) ・夜間コース(土曜) 17:00~21:00	ドライバー研修 (1日間)	鹿マ6	7月9日(日)	15,120	15,120	10,584	6	
			鹿マ7	7月23日(日)	15,120	15,120	10,584	1	
			鹿マ8	9月10日(日)	15,120	15,120	10,584	3	
			鹿マ9	9月27日(水)	15,120	15,120	10,584	3	*平日
			鹿マ10	10月11日(水)	15,120	15,120	10,584	3	*平日
			鹿マ11	10月21日(土)	15,120	15,120	10,584	3	*土曜
			鹿マ12	10月29日(日)	15,120	15,120	10,584	1	
			鹿マ13	11月25日(土)	15,120	15,120	10,584	2	*土曜/夜間
	鹿マ14	平成30年1月17日(水)	15,120	15,120	10,584	1	*平日		
	みゆき学園 (警友自動車学校) (都城市) 10:00~19:40 (昼食休憩含む)	ドライバー研修 (1日間)	鹿み1	10月28日(土)	32,400	32,400	22,680	4	*土曜 夜間あり
			鹿み2	11月4日(土)	32,400	32,400	22,680	4	*土曜 夜間あり
			鹿み3	11月18日(土)	32,400	32,400	22,680	5	*土曜 夜間あり

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【初任運転者等研修・指導監督者対象一覧（県ト協）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日 程	研修受講料	助成額	定員	備考
初任 運転者 等研修 ・指導 監督者 対象 (県ト協)	総合交通教育センター ドライビングアカデミー ONGA (福岡県遠賀郡)	指導監督者研修 (2日間)	鹿お1	7月15日(土)~16日(日)	48,000	24,000	8	2日間
		指導監督者研修 (2日間)	鹿お2	9月23日(土)~24日(日)	48,000	24,000	10	2日間

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【初任運転者等研修対象一覧（県卜協）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日程	研修受講料	助成額	定員	備考
初任運転者等研修（県卜協）	マジオドライバースクール鹿児島校（鹿児島市） 1日目：9：20～18：20 2日目：9：30～17：20 （昼食休憩含む）	初任運転者教育研修（2日間）	鹿マ初4	9月4日（月）～ 5日（火）	9,450	4,000	12	2日間
			鹿マ初5	10月16日（月）～ 17日（火）	9,450	4,000	15	2日間
			鹿マ初6	11月13日（月）～ 14日（火）	9,450	4,000	15	2日間
			鹿マ初7	平成30年1月22日（月）～ 23日（火）	9,450	4,000	15	2日間
	みゆき学園（警友自動車学校）（都城市） 1日目：9：20～18：20 2日目：9：30～17：20 （昼食休憩含む）	初任運転者教育研修（2日間）	鹿み初3	7月19日（水）～ 20日（木）	9,450	4,000	15	2日間
			鹿み初4	9月27日（水）～ 28日（木）	9,450	4,000	15	2日間
			鹿み初5	10月18日（水）～ 19日（木）	9,450	4,000	15	2日間
			鹿み初6	11月21日（火）～ 22日（水）	9,450	4,000	15	2日間
			鹿み初7	平成30年1月24日（水）～ 25日（木）	9,450	4,000	15	2日間

※上記の研修については、1研修5名以上で実施します。

平成29年度貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金【事故・違反運転者研修対象一覧（県卜協）】

研修区分	研修施設	研修種別	研修コード	日程	研修受講料	助成額	定員	備考
事故・違反運転者研修（県卜協）	マジオドライバースクール鹿児島校（鹿児島市） 9：30～16：30 （昼食休憩含む）	事故惹起・違反者研修（1日間）	マ事	実施については、研修実施先と日程調整を行って決定します。	34,000	5,000	1	

※上記の研修については、1研修1名で実施します。

◆事前に会社（管理者等）に事故状況等について、ヒアリングを実施します。

【お問合せ】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 労働・環境課 TEL:099-261-1167 FAX:099-261-3113

ドライバー等安全教育訓練等助成「申込書」

鹿児島県トラック協会会長 殿		申込年月日 平成 年 月 日	
研修施設		1. 中部トラック総合研修センター 2. 埼玉県トラック総合教育センター 3. 安全運転中央研修所 4. クレフィール湖東 5. ドライビングアカデミーONGA 6. ドライビングアカデミー北海道 7. ドライビングアカデミー大原 8. ドライビングアカデミーテクノ 9. マジオドライバーズスクール(県ト協) 10. みゆき学園(県ト協)	
種別(全ト協研修)		1. ドライバー研修 2. 安全運転管理者研修 3. その他	
種別(県ト協研修)		1. ドライバー研修 2. 初任運転者等研修 3. 初任運転者等研修(指導監督者対象) 4. 一般運転者等研修 5. 事故・違反運転者研修	
日程等	特別研修 (4泊5日) (2泊3日)	研修コード <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 平成 年 月 日 ~ 月 日 (日間)	
	県ト協研修 (1泊2日・1日)	研修コード <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 平成 年 月 日 ~ 月 日 (日間) ※事故・違反運転者研修申込の場合は、研修実施先と日程調整後、報告を行うこと。 平成 年 月 日	
事業者名		Ⓔ	
支店名・営業所名			
Gマーク認定証番号 (該当の場合のみ記入)			
申込責任者		役職	氏名 Ⓔ
会社所在地		〒 -	
電 話		()	FAX ()
研修受講者 (ドライバー等)		ふりがな	生年月日 昭和・平成 年 月 日生
		氏名	乗車トン数 トン車 <small>※埼玉県トラック総合教育センターを申込の方のみ記入</small>
※初任運転者研修受講の場合		入社年月日:平成 年 月 日 ・事業用車両の運転経験の有無: 有 免許の種類: 大型・けん引・中型(8t限定含む)・準中型・準中型(5t限定)・普通(3.5t未満)	
自宅住所		〒 - 自宅電話(緊急連絡先) ()	
助成金	研修受講料	研修受講料 円	「特別研修」(全ト協)・県ト協研修は受講料の7割、ただし、Gマーク認定事業所は10割助成(全ト協及び県ト協) ※初任運転者研修、一般運転者研修、事故・違反運転者研修は除く。
前泊 (助成対象外)		する・しない <small>(中部トラック総合教育研修センター、埼玉県トラック総合教育センターは前泊不可)</small>	する・しない <small>(中部トラック総合教育研修センター、埼玉県トラック総合教育センター、安全運転中央研修所は後泊不可)</small>
備 考		送迎希望→ <input type="checkbox"/> (クレフィール湖東、中部研修センター、ドライビングアカデミー北海道、ドライビングアカデミー大原、ドライビングアカデミーテクノ)	

- ※1. 申し込みの前に、研修施設に日程等を確認し予約を済ませてください。(全ト協研修) *(9)及び(10)の県ト協指定研修は除く。
 ※2. 太線内をもれなく記入し、該当番号又は項目を丸で囲んでください。
 ※3. 鹿児島県トラック協会に提出してください。 ※4. 埼玉県トラック総合教育センターを受講する場合は、乗車トン数を記入ください。
 ※5. 中部トラック総合研修センターの2泊3日を超える研修は、別表1に定める。
 ※5. 中部トラック総合研修センター、埼玉県トラック総合教育センターは前泊出来ません。
 ※6. 中部トラック総合研修センター、埼玉県トラック総合教育センター及び安全運転中央研修所は後泊はできません。
 ※7. Gマーク認定事業所の場合は、Gマーク認定書(写)を添付してください。
 ※8. 社会保険等加入に係る誓約書と一緒に提出してください。

◆地方協会→FAX→研修施設

初任運転者教育研修を開催

■日時

平成 29 年 6 月 5 日（月）
～ 6 日（火）（2 日間）

■場所

マジオドライバースクール

■目的

安全及び事故防止に関する
知識及び運転技能の向上等



■参加者

14 名



受講者の声

今回の研修は、全員が『参考になった』と回答しました。
今後どのように安全運転を行いますかというアンケートに対しては、主に次のような意見がありました。

- ・これからも自分だけではなく家族や会社にも迷惑をかけないように、しっかり意識してハンドルを握って、他社の車や人にも迷惑をかけないような安全運転を心がけたいと思います。
- ・日頃の健康管理に気を付け、危険を予測した安全運転を実施したいと思います。
- ・初心に戻り研修を参考にして、プロドライバーを目指して行きたいです。
- ・とにかく確認をする。だろう運転はしない。特に『後ろには何も無いだろう』などの見えない所では、車を降りて確認するようにする。
- ・「～かもしれない」の予測を常に心がけ、弱者へ配慮した運転に努力してまいります。
- ・かもしれない運転を心がけ、歩行者優先、他の車に対してもゆずる気持ちで運転するように心がける。
- ・確認を最重要に考え、高齢者や子供には特に気を付け、運転者及び歩行者を自分の家族とダブらせて安全運転をする。
- ・目視を大事に、焦り・慣れ・思い込みをなくして安全運転に努めます。
- ・自分の運転を過信せず、本日習ったことを意識して運転する。

運行管理者試験対策事前講習会のご案内

平成 29 年度第 1 回運行管理者試験が 8 月 27 日（日）鹿児島国際大学にて実施されますが、県ト協では標記講習会を下記のとおり開催します。受講希望者は、「運行管理者試験対策事前講習会受講申込書」に必要事項をご記入の上お申込みください。

近年の運行管理者試験は非常に難しくなっており、また、今回は前回の試験でも高い合格率へと導いていただいた嘉村氏を講師としてお招きしますので、今回試験を受ける方はぜひ本講習を受講されることをお勧めします。

前回の運行管理者試験における合格率

	鹿児島県（全国）	事前講習会受講者
平成 28 年度第 2 回（H29.3.5 実施）	22.4%（20.5%）	48.8%

1. 開催日時・定員

	日 時	場 所	定 員
①	平成 29 年 8 月 19 日（土） 9:00～17:00（受付 8:30～）	鹿児島県トラック研修センター 2 階大講堂 鹿児島市谷山港 2-4-15	100 名

※定員になり次第、締切とします。

2. 講 師 九州トラック交通共済協同組合 常務 嘉村公成 氏

3. 受 講 料 2,000 円（テキスト代含む）※当日、受付でお支払ください。
（※鹿児島県トラック協会の非会員事業所は受講料が 5,000 円となります）

4. テキスト 講習会で使用するテキストは講師が監修したものを使用します。
※過去の出題問題も含めてより実践的な講習を予定しています。

5. 申込締切 8 月 10 日（木）までに FAX でお申込みください。

6. その他 ※駐車場は、鹿児島運輸支局構内（鹿児島市谷山港 2 丁目 4 番 1 号）
になります。講習会会場には駐車できませんのでご注意ください。

※昼食は各自ご準備ください。

※筆記用具はご持参ください。

※この講習は受験資格を得るための講習（基礎講習等）ではありません。

【お問合せ・お申込み】

公益社団法人鹿児島県トラック協会 適正化事業課

〒891-0131 鹿児島市谷山港2-4-15 TEL:099-210-9498 FAX:099-262-5500

運行管理者試験対策事前講習会 受講申込書

■事業者名： _____

■連絡先（TEL）： _____

受講者氏名	受講者氏名

平成29年度助成事業一覧

平成29年度の助成事業は、下記のとおりです。
 会員の皆様は、是非ご活用ください。★印は、今年度新規に追加したものです。
 詳細は、県ト協ホームページの「助成事業に関する規程」を確認されるか、労働・環境課又は経理課へお問合せください。

平成29年度【労働・安全対策事業】

区分	助成項目	助成額 (単位:円)	予算額 (単位:千円)	備 考		
	安全装置等導入促進助成金	全ト協対象機器	10,000	500	1事業者あたり10台まで (追加)側方視野確認支援装置(車両総重量7.5トン以上の事業用トラックに装着した場合に限る。) 後方視野確認支援装置と側方視野確認支援装置両機能の一体型の対象機器 2万円	
	衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成金(仮称)	★ 全ト協対象(型式)機器 (*国の補助装置と同一)	50,000	500	中型車のみ対象 1事業者2台まで (*総重量3.5トン以上、8t未満の車両) 装置取得価格の1/4 上限5万 *中小企業事業者に限り。	
	ドライブレコーダ機器導入促進助成金	全ト協対象機器 ・運行管理連携型	20,000	4,200	登録台数(除く:被けん引車)の30%まで (上限:1事業者20台まで)	
		全ト協の示した機器 ・標準型 ・簡易型	3,000	200	登録台数(除く:被けん引車)の30%まで (上限:1事業者10台まで) ※簡易型については機器価格1万円(税別)以下ものについては、対象外とする。	
	アルコール検知器増強導入促進助成金		20,000	300	購入またはリース費用の1/2 1事業者2万円(上限)	
	適性診断機器導入助成金		50,000	50	導入費用の1/2 1事業者1セット・5万円(上限)	
	コボレーションシート導入助成金		30,000	200	導入費用の1/2(*ダンプのみ) 1事業者3万円(上限)	
労働・安全対策事業	貨物自動車ドライバー等安全運転研修助成金	(特別研修) 全ト協指定研修施設のみ (ONGA等)	各研修機関の受講料参照	1,500	受講料の7割助成(残り3割及び交通費等は、各社負担) ただし、Gマーク事業所の場合、全額助成(交通費等除く) 4泊5日研修追加	
		県ト協(指定) みゆき学園 (15)	32,400	486	受講料の7割助成(残り3割及び交通費等は、各社負担) ただし、Gマーク事業所の場合、全額助成(交通費等除く)	
		県ト協(指定) マジオDS (60)	15,120	907	受講料の7割助成(残り3割及び交通費等は、各社負担) ただし、Gマーク認定事業所の場合、全額助成(交通費等除く。)	
		★ 初任運転者等研修	【指導者向け】 ONGA (20)	24,000	480	受講料(48,000円)の一部助成 (交通費等は、各社負担)
		★ 一般運転者等研修	県ト協(指定) マジオDS みゆき学園	4,000	600	受講料(9,450円)の一部助成 (交通費等は、各社負担)
		★ 事故・違反運転者研修	県ト協(指定) マジオDS	2,500	400	受講料(5,400円)の一部助成 (交通費等は、各社負担)
			県ト協(指定) マジオDS	5,000	200	受講料(34,000円)の一部助成 (交通費等は、各社負担)
	免許取得助成金	大型免許	100,000	4,500	会員が負担した免許取得費用の1/2 大型免許 10万(上限) 大型免許(限定解除含む。) 5万(上限) けん引免許 5万円(上限) 中型免許(限定解除含む。) 5万円(上限) 準中型免許5万円(上限) 準中型免許(限定解除)3万円(上限) 1事業者2名まで ただし、高等学校の新卒者の準中型免許取得(普通免許を併せて取得する場合は普通免許取得の費用を除く)については、上限を設けない。	
	大型免許 (限定解除含む。)	50,000				
	けん引	50,000				
	中型免許 (限定解除含む。)	50,000				
	★ 準中型免許	50,000				
	★ 準中型免許 (限定解除)	30,000				

平成29年度【労働・安全対策事業】

区分	助成項目		助成額 (単位:円)	予算額 (単位:千円)	備 考	
労働・安全対策事業	睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査等助成金（精密検査含む。） ※事前申請が必要です。 (精密除く。)	一次・二次検査	5,000	900	登録台数(除く:被けん引車) 50両未満の場合 1事業者20名まで *ただし、登録台数(除く:被けん引車) 20台未満の場合は、 登録台数(除く:被けん引) まで 登録台数(除く:被けん引車) 50両以上の場合 1事業者30名まで"	
		精密検査	10,000	50	※精密検査1万円(上限) 1事業者2名まで	
	健康診断助成金 (定期健康診断)	定期健康診断	1,500	3,000	登録台数(除く:被けん引車) 50両未満の場合 1事業者15名まで(上限) *ただし、登録台数(除く:被けん引車) 15台未満の場合は、 登録台数(除く:被けん引)まで 登録台数(除く:被けん引車) 50両以上の場合 1事業者30名まで(上限) (共通)常時選任運転者1人あたり1,500円 (1人につき1回のみ)	
	突発性運転不能障害疾患予防対策助成金	脳ドック・心臓ドック検査	脳ドック・心臓ドック検査	10,000	50	1事業者2名まで
		てんかん検査	てんかん検査	5,000		1事業者2名まで
	適性診断受診助成金	一般診断(2360名)		1,150	2,714	2,300円の半額助成 (上限:1事業者登録車両数1.2倍まで)
		初任診断(1000名)		1,150	1,150	4,700円の一部助成
		適齢診断(80名)		1,150	92	4,700円の一部助成
	運転経歴証明書申請助成金	運転記録証明書		630	5,300	全額助成 1事業者登録車両数1.2倍まで
	運行管理者等一般講習受診助成金	一般講習		3,100	3,100	全額助成
セーフティー・チャレンジ180参加助成金	参加費		1,650	660	1チームあたり参加費の一部助成	

平成29年度【環境・エネルギー対策事業】

環境・エネルギー対策事業	環境対応車導入促進助成金 ※事前申請が必要です。	天然ガス車	2トン 235,000 4トン 605,000	386	※全体(CNG・ハイブリッド)を通して1事業者1台まで 2トン 234,000 / 4トン 600,000 (*H28年度助成額) *国の定める価格差によって変更になる場合があります。
		ハイブリッド車	2トン 195,000 4トン 435,000		※全体(CNG・ハイブリッド)を通して1事業者1台まで 2トン 193,000 (*H28年度助成額) 4トン 431,000 (//) *国の定める価格差によって変更になる場合があります。
	EMS用機器導入促進助成金	全ト協選定機器	10,000	500	1事業者5台まで
	アイドリングストップ支援機器導入助成金	(全ト協対象機器) エアヒータ・車載バッテリー式冷房装置	60,000	120	(全ト協対象機器) 購入費用の1/2 (上限6万) 1事業者1台まで
		蓄冷クーラー	20,000	300	(県ト協) 購入費用の1/2 (上限2万) 1事業者2台まで
	蓄熱マット(ベット) 電気毛布	5,000	(県ト協) 購入費用の1/2 (上限5,000) (マット・毛布)を含めて枚(台)数は登録車両数の30%以内 ※ただし、上限1事業者10枚まで		
	エコタイヤ導入促進助成金		1,000	1,000	1本あたり1,000円 (1事業者50本まで)
グリーン経営認証制度促進助成金	新規認証	30,000	420	新規認証及び更新認証あわせて1事業者の申請は、 1回のみとする。	
	更新認証	20,000			

平成29年度【経営・近代化促進事業】

経営・近代化促進事業	(*全ト協) 自家用燃料供給施設整備支援助成事業	新設	1,000,000	2,000	※公募期間あり 但し、公募期間内に申請が予算総額を超過した際には、 1件あたりの助成金額を減額する場合があります。
		増設	300,000	300	
	中小企業大学校講座受講促進助成金	中小企業大学校の定めた研修	-	300	受講料の2/3
	信用保証料助成金	信用保証協会保証料	-	500	1事業者保証料1/2 (上限10万)

平成29年度中央近代化基金 「燃料費対策特別融資」公募のご案内

(公社) 全日本トラック協会が利子補給を行う融資制度です。

- ①今年度から「自家用燃料供給施設整備に必要な設備資金」も融資対象資金となりました。
- ②県ト協の近代化基金融資で車両を導入予定の会員も利用できます。
- ③先着順となっていますので、早目の申込みをお願いします。

1. 公募融資枠	40億円(全ト協枠)・・・先着順
2. 公募期間	<p>※県ト協では下記の公募期間を設定して、先着順で受付し全日本トラック協会へ推薦します。但し、全日本トラック協会の公募枠に達した時点で、公募を打ち切ります。(昨年は7月22日で公募枠に達しました)</p> <p>①6月1日～30日 ②7月1日～10日 ③7月11日～20日 ④7月21日～31日 ⑤8月1日～15日 ⑥8月16日～31日 ⑦9月1日～29日</p> <p>全ト協公募期間 平成29年7月3日(月)から平成29年9月29日(金) 但し、公募枠の40億円に達し次第申込みの受付を締め切る(全日本トラック協会への先着順)</p>
3. 融資推薦対象者	(公社) 鹿児島県トラック協会の会員で貨物自動車運送事業法の許可を受けた運送事業者、その共同体及びその持株会社(傘下の貨物自動車運送事業者に係る資金調達を行う者に限る)であって、商工組合中央金庫(以下「商工中金」という)との取引資格のある者(予定を含む)。
4. 推薦対象資金	<p>①ポスト新長期規制適合車で且つ平成27年度燃費基準を達成した車両の導入に必要な設備資金</p> <p>②自家用燃料供給施設整備に必要な設備資金</p>
5. 推薦融資の条件	<p>(1) 融資限度 個別企業体・共同体とも3千万円(地方協会の限度額とは別枠とする)</p> <p>(2) 融資利率 取扱金融機関の所定利率(最優遇利率適用)による。 ※参考: 直近の貸出金利…0.95%</p> <p>(3) 償還期間 ①車両: 5年以内 ②自家用燃料供給施設: 8年以内(どちらも据置期間6ヵ月以内)。</p> <p>(4) 担保・保証人 取扱金融機関の定めるところによる。</p>
6. 利子補給	<p>①利子補給率 個別企業体・共同体とも 年0.3%</p> <p>②利子補給限度額 1事業者に対する利子補給は、中央近代化基金融資総額で2千万円を限度とする。(ただし、全額償還された融資に係る利子補給額を除く)</p>
7. 推薦適否決定通知予定日	平成29年8月21日(月)、9月21日(木)、10月20日(金)
8. 取扱金融機関	商工中金の本支店
9. 申込方法	所定の申込書に見積書(写)を添付し公募期間内に申込むこと。(申込書は鹿児島県ト協ホームページからもダウンロードできます)
10. 推薦通知書の有効期限	平成30年3月末日
11. 申込・お問合せ	(公社) 鹿児島県トラック協会 経理課 TEL: 099-261-1167
12. その他	その他の事項は、全日本トラック協会の「近代化基金運営要領」及び「中央近代化基金事務取扱細則」の定めるところによる。

平成29年度中央近代化基金 「補完融資」公募のご案内

(公社) 全日本トラック協会が利子補給を行う融資制度です。

1. 公募融資総枠	30 億円
2. 公募期間	平成 29 年 6 月 15 日 (木) から平成 29 年 11 月 30 日 (木) 但し、公募枠の 30 億円に達し次第申込みの受付を締め切る。
3. 融資推薦対象者	(公社) 鹿児島県トラック協会の会員で貨物自動車運送事業法の許可を受けた運送事業者、その共同体及びその持株会社(傘下の貨物自動車運送事業者に係る資金調達を行う者に限る)であって、商工組合中央金庫(以下「商工中金」という)との取引資格のある者(予定を含む)。
4. 推薦対象事業	(1) トラックターミナル・配送センター等の物流施設の整備に要する資金 ①近代化・合理化の為に事務機器等設置購入資金 ②「補修・改修」に要する資金 (2) 人材確保及び生産性向上のための設備 ①福利厚生施設の整備に要する資金 ②荷役機械購入に要する資金(テールゲートリフターの設置を含む) ※車両購入及び改造は除く
5. 推薦融資の条件 ※右記以外の条件については、別途公募要綱に記載。	(1) 融資限度 <一般・物流効率化促進> 事業規模が 1 億円以上 50 億円以内の大規模プロジェクト 申込み事業者の平成 29 年度以降の投資額の 30%を限度(投資額の 30%が 5 千万円未満の場合は 5 千万円)ただし、未払金額以内。 (2) 融資利率 取扱金融機関の所定利率(最優遇利率適用)による。 ※参考:直近の貸出金利…0.95% (3) 償還期間 10 年以内(法定耐用年数が 10 年を下回る設備は、法定耐用年数以内)ただし、主設備と同時に付帯設備投資(事務機器・荷役機械等)をする場合、その付帯設備については、主設備と同一の償還期間を認める。(据置期間 6 ヶ月以内)。 (4) 担保・保証人 取扱金融機関の定めるところによる。
6. 利子補給	①利子補給率 個別企業体・共同体とも <u>年 0.3%</u> ②利子補給限度額 1 事業者に対する利子補給は、中央近代化基金融資総額で 2 千万円を限度とする。(ただし、全額償還された融資に係る利子補給額を除く)
7. 推薦適否決定通知予定日	<u>平成 29 年 8 月 21 日 (月)、9 月 21 日 (木)、10 月 20 日 (金) 11 月 21 日 (火)、12 月 21 日 (木)</u>
8. 取扱金融機関	商工中金の本支店
9. 申込方法	所定の申込書に見積書(写)を添付し公募期間内に申込むこと。 (申込書は鹿児島県トラック協会ホームページからもダウンロードできます)
10. 推薦通知書の有効期限	平成 30 年 3 月末日、但し 2 ヶ年度にわたり一体的な整備が必要な不動産投資等については平成 31 年 3 月末日。
11. 申込・お問合せ	公益社団法人鹿児島県トラック協会 経理課 TEL: 099-261-1167
12. その他	その他の事項は、公募要綱、全日本トラック協会の「近代化基金運営要領」及び「中央近代化基金事務取扱細則」の定めるところによる。

平成29年度自家用燃料供給施設 整備支援事業助成金について

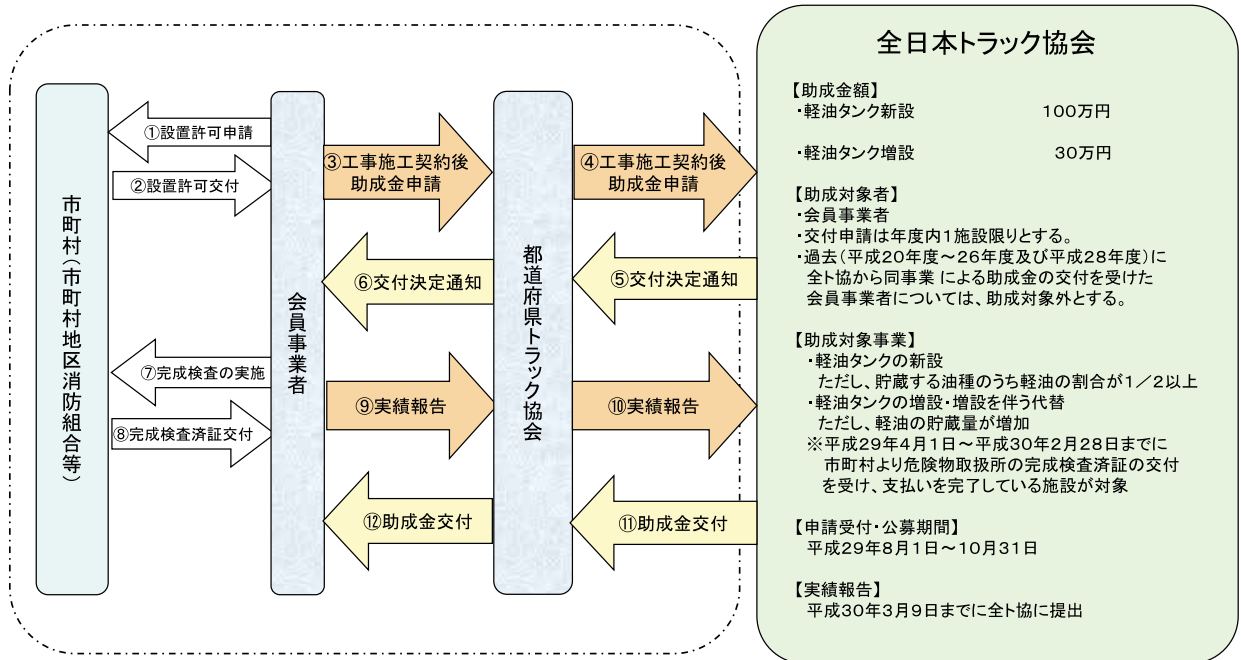
燃料の安定的な確保に取り組む（公社）鹿児島県トラック協会会員事業者（定款第5条（1）普通会员の（ア）に限る。）が自家用燃料供給施設の新設もしくは増設又は増設を伴う代替（以下「増設」という。）を行う場合、その費用の一部を助成します。

- ①今年度から「自家用燃料供給施設整備に必要な資金」が、全日本トラック協会が行う「燃料費対策特別融資」の融資対象資金に追加されましたので併せてご検討ください。
- ②トラック運送事業協同組合及びトラック運送事業協同組合連合会の方も助成対象になりますが、直接全日本トラック協会へ申請してください。

1. 主な助成要件	軽油専用タンクの設置を伴う自家用燃料供給施設の新設もしくは増設を行い、平成29年4月1日～平成30年2月28日までに市町村（各市町村地区消防組合等）より危険物取扱所の完成検査済証の交付を受けるもの。
2. 助成対象者	（公社）鹿児島県トラック協会会員事業者（定款第5条（1）普通会员の（ア）に限る。） ※トラック運送事業協同組合及びトラック運送事業協同組合連合会は、直接全日本トラック協会へ申請してください。 注1）交付申請は年度内1施設限りとする。 注2）過去（平成20年～26年度及び平成28年度）に（公社）全日本トラック協会から同事業による助成金の交付を受けた会員事業者、協同組合・連合会は、助成対象外とする。
3. 助成金額	・軽油タンクの新設 100万円 ・軽油タンクの増設 30万円 ※ただし、公募期間内に申請が予算総額を超過した場合は、1件あたりの助成金額を減額する場合がある。
4. 公募期間	平成29年8月1日（火）～10月31日（火） ※ただし、予算額に達した場合は、その時点で申請受付を終了する。
5. 申込方法	所定の申込書に必要書類を添付し公募期間内に申込みこと。 （申込書は鹿児島県トラック協会、全日本トラック協会ホームページからもダウンロードできます） 詳細は、次ページをご覧ください。
6. 申込・お問合せ	公益社団法人鹿児島県トラック協会 経理課 TEL：099-261-1167
7. その他	その他の詳細事項は、全日本トラック協会の「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱」、「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付要綱実施細目」の定めるところによる。

◆スキーム図

平成29年度自家用燃料供給施設整備支援事業助成金スキーム図(会員事業者)



◆交付申請時・実績報告時必要書類

平成29年度自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付申請時・実績報告時必要書類

	必要書類	会員事業者	協同組合・連合会
交付申請時	様式1「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書」	○	
	様式3「自家用燃料供給施設整備支援事業助成金申請書(組合・連合会用)」		○
	施設工事契約書又は注文書・注文請書の写し	○	○
	新設の場合：危険物取扱所の設置許可申請書及び設置許可書の写し 増設の場合：危険物取扱所の変更許可申請書及び変更許可書の写し	○	○
	様式4「大規模災害時における緊急輸送車両への燃料供給に係る誓約書」	○	○
実績報告時	様式6-1「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書」	○	
	様式6-3「自家用燃料供給施設整備支援事業実績報告書(組合・連合会用)」		○
	施設整備に伴う以下の図面等の写し	○	○
	ア 危険物取扱所の全体概要図	○	○
	イ 危険物取扱所の全体平面図(タンク容量油種を記載したもの)	○	○
	ウ 危険物取扱所全体の立面図	○	○
	エ 危険物取扱所(所在地の記載を含む)の周辺地図	○	○
	施設工事費用請求書および明細書の写し	○	○
	対象経費の支払いが完了していることを証する書類(領収証の写し他)(※)	○	○
	危険物取扱所の完成検査済証の写し	○	○
工事施工前、施工中、完成後の写真(それぞれ施設全体が把握できるもの)	○	○	

(※) 手形及び小切手による領収証は、支払いが完了していることの疎明とならないため、支払いの完了が確認できる書類(支払銀行に保管されている手形・小切手の表面・裏面の写しや手形帳・小切手帳の控え等及び銀行が発行する当座勘定入出金明細の支払いが確認できる部分等)を追加すること。

交付申請時…別途、社会保険加入についての「誓約書」が必要です。

平成29年度 中小企業大学校講座受講促進助成制度のご案内

受講料3分の2を助成します！

業界における経営管理者層の資質の更なる向上を図り、経営基盤の一層の強化を目指す観点から、会員事業者の経営者・管理者等を対象に、中小企業大学校において実施される経営戦略等の講座を受講された場合、受講料の3分の2を助成します。(県ト協3分の1、全ト協3分の1)

●制度の対象となる講座 【今年度の助成対象は、短期講座のみとなります。】

- (1) トップのための経営戦略、経営計画等に関する講座
- (2) 実践的な財務管理、利益計画等に関する講座
- (3) 管理者のための人材育成、労務管理等に関する講座
- (4) 女性リーダーの能力開発等に関する講座
- (5) 情報化、システム構築に関する講座
- (6) その他物流事業にかかわる講座

●手続きフロー

会員事業者	①別紙「受講申請通知書」、「誓約書」を提出	県ト協
	②受講承認通知	県ト協
	③講座の申込み及び受講料の納付。受講	中小企業大学校
	④受講終了後、「受講修了通知書」、「受講修了証書(写)」、「振込金受取書(写)」を添えて助成金申請	県ト協
	⑤助成金の支払い(受講料の3分の2)	県ト協

※ 1 会員からの複数の申込みも妨げませんが、**申込みが多い場合は人数を調整いたします。**(ただし、定款第5条 (1) 普通会员の「イ」にあたっては、1名とします。)

※ 「受講申請通知書」「誓約書」「受講修了通知書」は県ト協ホームページからもダウンロードできます。

※ 受講される大学校の最寄りのトラック協会に入会されている場合は、そちらでお申込みください。

〔中小企業大学校人吉校講座スケジュール〕

研修分野	コースNo.	研修テーマ	実施期間	期 間	定員(名)	受講料(税込/円)
企業経営・経営戦略	32	事業承継の進め方	H29. 8. 7 ~ H29. 8. 9	3日間	30	31,000
	11	顧客も従業員も幸せにするサービスを学ぶ	H29. 9.26 ~ H29. 9.27	2日間	30	22,000
	12	新任管理者研修【10月】	H29.10. 3 ~ H29.10. 5	3日間	30	31,000
	33	利益を産み出す業務改革・トラック運送業	H29.10.16 ~ H29.11.21	4日間 (2日間×2回)	20	35,000
	35	マネージャー研修【沖縄教室】 ※校外研修	H29.11. 9 ~ H29.11.10	2日間	30	22,000
	18	後継者のための社長業実践講座	H29.11.15 ~ H29.11.17	3日間	20	31,000
	20	新市場開拓のための戦略づくり	H29.12. 7 ~ H29.12. 8	2日間	30	25,000
	24	女性管理者養成研修	H30. 1.23 ~ H30. 1.25	3日間	25	31,000
	36	九州・沖縄経営者塾【宮崎教室】 ※校外研修	H30. 1.25	1日間	30	16,000
組織マネジメント	28	九州・沖縄経営者塾【人吉教室】	H30. 3. 2 ~ H30. 3. 3	2日間	35	16,000
	7	新任管理者の自己革新研修	H29. 7.25 ~ H29. 7.27	3日間	35	31,000
	8	効果的な部下指導・育成法 【部下指導シリーズ①】	H29. 8. 1 ~ H29. 8. 3	3日間	30	31,000
	16	「報・連・相」による職場の活性化 【部下指導シリーズ②】	H29.10.25 ~ H29.10.27	3日間	35	31,000
組織人事	25	部下のほめ方・叱り方とモチベーション管理 【部下指導シリーズ③】	H30. 2. 6 ~ H30. 2. 8	3日間	30	31,000
	9	いい会社になるための人事制度づくり	H29. 8.16 ~ H29. 8.18	3日間	30	31,000
	13	人材育成プランのつくり方と進め方	H29.10.11 ~ H29.10.13	3日間	25	31,000
財務管理	10	決算書の活かし方①～財務分析編～ 【財務管理シリーズ②】	H29. 9.20 ~ H29. 9.22	3日間	25	31,000
	23	決算書の活かし方②～利益・資金計画編～【財務管理シリーズ③】	H30. 1.17 ~ H30. 1.19	3日間	30	31,000
商品開発・販売・マーケティング	34	売上アップのための販売情報活用術【熊本教室】 ※校外研修	H29.10.19	1日間	30	16,000
	15	役立つ提案営業の考え方と進め方 【営業管理シリーズ②】	H29.10.23 ~ H29.11.22	4日間 (2日間×2回)	30	35,000
	22	勝ち抜くための営業戦略と販売計画	H30. 1.16 ~ H30. 2.15	4日間 (2日間×2回)	25	35,000
	26	新規顧客開拓の考え方と進め方 【営業管理シリーズ③】	H30. 2. 8 ~ H30. 3. 8	4日間 (2日間×2回)	30	35,000

※申込締切日は原則、受講日の20日前までとなります。

※申込み状況については、事前にお問合せください。

(中企) 様式 1

平成 年 月 日

公益社団法人 鹿児島県トラック協会
会長 中村利秋 殿

住 所
会 社 名
代表者名 ⑩
電話番号

受 講 申 請 通 知 書

下記の者について、中小企業大学校の所定の講座を受講させたいので届け出いたします。

記

1. 学 校 名 中小企業大学校 校
2. 受 講 期 間 平成 年 月 日 ~ 年 月 日
3. 講 座 名
4. 受講者氏名 (歳)
5. 所属部課名・役職名

※社会保険等加入に係る誓約書を添付してください。

⑩

(各事業共通)

平成 年 月 日

公益社団法人鹿児島県トラック協会
会長 中村利秋 殿

住 所
事業者名
代表者名 ⑩

誓 約 書

弊社は、助成金交付請求書（助成事業実施報告書）の申請に対し、社会保険等については、適正に手続き加入していることをここにお誓いいたします。

なお、助成金受領後に助成事業に関する規程第4条及び第9条に反していることが判明した場合、助成金を全額返戻いたします。

安全装置及びEMS用機器導入促進助成事業に係る 対象機器追加・廃止及び型式変更等のお知らせ

県ト協及び全ト協では標記助成事業を実施しておりますが、下記の通り助成対象機器が追加・メーカー名が変更されましたのでお知らせします。なお、同一事業において国の補助金が交付される場合、県ト協・全ト協は助成金を交付しません。

安全装置追加機器・対象機器廃止

・後方視野確認支援装置

アールアンドピー(株) バック&サイドカメラシステム

型式：BE-RV141AQTR-RA/RB、BE-RV141ATTR-RA/RB、BE-RV141AWTR-RA/RB
BE-RV141AOTR-RA/RB、BE-RV141AQ-RA/RB、BE-RV141AT-RA/RB、
BE-RV141AW-RA/RB、BE-RV141AO-RA/RB、

(株)アルファ・デポ バックモニターシステム 型式：HIT-711

スカニアジャパン(株) リアビューシステムキット 型式：2545702

フロントアンドリアビューシステムキット 型式：2545703

(株)アグレクション SAKIGAKE バックカメラ 型式：PNX-F715-T

・廃止

アールアンドピー(株) ルームミラー取付タイプカラーバックカメラセット

型式：DVA-Comb01-RA、DVA-Comb01-RB (生産終了)

(株)アルファ・デポ バックモニターシステム AP-8500Q

・側方視野確認支援装置

スカニアジャパン(株) コーナーアイカメラキット 型式：2473496

フロントビューシステムキット 型式：2545701

フロントアンドリアビューシステムキット 型式：2545703

アールアンドピー(株) バック&サイドカメラシステム

BE-RV141AQTR-RA/RB、BE-RV141ATTR-RA/RB、BE-RV141AWTR-RA/RB、
BE-RV141AOTR-RA/RB、BE-RV141AOTR-RA/RB、BE-RV141AQ-RA/RB、
BE-RV141AT-RA/RB、BE-RV141AT-RA/RB、BE-RV141AW-RA/RB、
BE-RV141AO-RA/RB

(株) アルファ・デポ 2チャンネルバックモニターシステム 型式：HIT-712

※モニター及びカメラが別型式の場合は、新規装着、後付け装着については、助成対象要件を満たす必要がありますので、お問合せください。

EMS用機器名称・型式変更・廃止

名称・型式変更

(株)システック

EarthDrive 型式：EDUT-1000



ロジこんぱす 型式：EDUT-1000U

廃止

(株)堀場製作所

ドライブレコーダー機能付デジタルタコグラフ 型式：DRT-7000 対象外

入退会紹介

入会

入会年月日	事業種別	事業者名	代表者名	所属支部	保有車両
平成29年6月5日	一般	日東海運 株式会社	竹之内 日出晴	鹿児島・種子屋久支部	普通車 6両 小型車

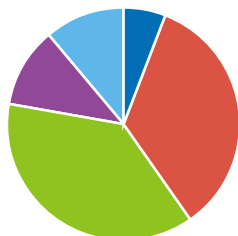


平成29年(5月)巡回指導結果

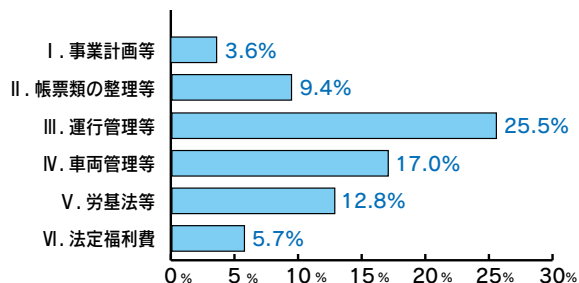
巡回指導評価別結果 (平成29年5月)

35件

■ A	6%
■ B	34%
■ C	37%
■ D	11%
■ E	11%
■ 特巡	0%



指導区分別(否)比率 (平成29年5月)



巡回指導結果では、B評価（適の割合：80%以上）が34%、C評価（適の割合：70%以上）が37%でした。

指導評価区分では「**III. 運行管理等**」が**25.5%**の指摘となっております。

指導項目としては「**乗務員に対する教育の指導監督指針未対応**」について指摘が多くなっております。

平成29年7月1日から荷待ち時間等の記録が義務付けられます。

荷主の都合により待機した場合、待機場所、到着・出発や荷積み・荷卸しの時間等を乗務記録に記載しなければなりません。

※車両総重量8トン以上又は最大積載量5トン以上のトラックに乗務した場合のみ

記載しなければならない項目は下記の通りです。

- ・ 集貨地点等
- ・ 集貨地点等への到着の日時を荷主から指定された場合にあっては、当該日時
- ・ 集貨地点等に到着した日時
- ・ 集貨地点等における荷積み又は荷卸しの開始及び終了の日時
- ・ 集貨地点等で、貨物の荷造り、仕分その他の貨物自動車運送事業に附帯する業務（以下「**附帯業務**」という。）を実施した場合にあっては、**附帯業務の開始及び終了の日時**
- ・ 集貨地点等から出発した日時

集貨地点等における到着日時から出発日時までの時間のうち、業務（荷積み、荷卸し、附帯作業等）及び休憩に係る時間を控除した時間（以下、「**待機時間**」という。）が30分未満の場合は、記録を省略して差しつかえません。なお荷主の都合とは、事業者としての運行計画又は運行指示によらない、荷主の指示等によるものをいい、事業者の都合により生じた待機時間は、これに含みません。

その他ご不明な点等ありましたら、トラック協会適正化事業課までお気軽にご連絡ください。
 (公社) 鹿児島県トラック協会 適正化事業課：TEL099 - 210 - 9498

平成29年度貨物自動車運送事業安全性評価事業の概要

1. 申請受付期間

平成29年7月1日(土)～同7月14日(金)【土・日曜日を除く】

2. 申請書類の頒布

(1) インターネットによる頒布

①頒布開始日：平成29年4月17日(月)

②頒布方法：申請案内 → 全日本トラック協会ホームページ <http://www.jta.or.jp>

申請書・自認書 → Web申請書作成システム <https://gmark.jta.or.jp/gmark/>

※申請書作成後、申請受付期間中に地方実施機関(都道府県トラック協会)において、受付手続きを行う必要があります。

(2) 紙媒体による頒布

①頒布開始日：平成29年5月1日(月)

②頒布方法：申請事業所が所在する都道府県の地方実施機関(各都道府県トラック協会)より入手して下さい。※土・日・祝日は除く

3. 申請資格要件

平成29年7月1日現在において、①事業開始後(運輸開始後)3年を経過していること、②配置する事業用自動車の数が5両以上であること等を満たしていること。

4. 認定要件

下記の認定要件を全て満たす事業所を「安全性優良事業所」として認定します。

① 評価項目(100点満点)の評価点数の合計点が80点以上であること。

② 各評価項目において下記の基準点数を満たしていること。

I. 安全性に対する法令の遵守状況・・・32点(40点満点)

II. 事故や違反の状況・・・・・・・・・・21点(40点満点)

III. 安全性に対する取組の積極性・・・・12点(20点満点)

③ 法に基づく認可申請、届出、報告事項が適正になされていること。

④ 社会保険等への加入が適正になされていること。

5. 安全性優良事業所の認定の有効期間

平成30年1月1日～平成31年12月31日までの2年間(新規事業所の場合)

※更新事業所の場合は、平成30年1月1日より3年間(初回更新事業所の場合)又は4年間(2回目更新以降の事業所の場合)

6. その他

複写式申請書(手書き記入)による申請の場合には、申請書実費1,000円(税込)を収受させていただきます。詳細は申請案内をご覧ください。

※Web申請書作成システムで作成した申請書による申請の場合は、無料です。

ご不明な点がございましたら、適正化事業課までお問合せください。

支部・部会だより

支部・部会開催状況

支部

月 日	行事名	場 所
5月24日(水)	平成29年度第1回鹿児島・種子屋久支部定例会	ホテル・レクストン鹿児島(鹿児島市)
5月25日(木)	(任) 大隅地区ダンプ部会役員会	うなぎ太郎(曾於市)
5月27日(土)	(任) 垂水車友会通常総会	味のさかもと(垂水市)
5月29日(月)	(任) 鹿屋支部役員会	うなぎの川豊(鹿屋市)
6月5日(月)	(任) 鹿児島谷山支部役員会	ゆうづき(鹿児島市)
6月9日(金)	(任) 鹿児島トラック輸送鹿児島新栄会通常総会	ホテル・レクストン鹿児島(鹿児島市)
6月16日(金)	平成29年度第1回薩摩中央支部役員会	薩摩の里(薩摩川内市)
6月22日(木)	平成29年度第2回薩摩北支部役員会	出水運輸センター(株)(出水市)
6月24日(土)	(任) 鹿児島県トラック輸送鹿児島南栄会通常総会	ホテルパレスイン鹿児島(鹿児島市)
6月24日(土)	霧島支部ボウリング大会	国分スターレーン(霧島市)

部 会

月 日	行事名	場 所
5月26日(金)	平成29年度第2回ダンプ部会定例会(始良地区)	ほどほど(霧島市)
5月30日(火)	平成29年度第1回環境部会定例会	まえた(鹿児島市)
6月3日(土)	平成29年度第1回港湾部会定例会	ホテル・レクストン鹿児島(鹿児島市)
6月9日(金)	全ト協第43回引越部会	鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島市)
6月13日(火)	全ト協重量部会平成29年度通常総会	ホテルグランヴィア岡山(岡山県)
6月13日(火)	平成29年度第1回セメント部会定例会及び労働安全セミナー	ホテル・レクストン鹿児島(鹿児島市)
6月14日(水)	平成29年度第1回ダンプ部会役員会	鹿児島県トラック研修センター(鹿児島市)
6月15日(木)、16日(金)	公共工事に伴う土砂等運搬に関する要望書の提出(大隅地区ダンプ部会)	志布志市、垂水市他11行政機関
6月17日(土)	平成29年度第1回(公社)全日本トラック協会青年部会全国代表者研修会・交流会	全日本トラック協会(東京都)
6月18日(日)	第29回(公社)全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会	横浜ロイヤルホテルパーク(神奈川県)
6月21日(水)	南九州四県合同木材輸送部会「部会長会議」	ホテルマリックス(宮崎県)
6月23日(金)	平成29年度第1回食料品部会定例会	ホテルタイセイアネックス(鹿児島市)

会員の声

霧島支部ボウリング大会

ストレス解消には、ボウリングが一番良いです。優勝目指して頑張り、非常に楽しかったです。

霧島支部ボウリング大会



全ト協第43回引越部会(平成29年度部会総会)

日時 平成 29 年 6 月 9 日 (金)
場所 鹿児島サンロイヤルホテル

あいさつ 議 題

公益社団法人全日本トラック協会 引越部会 鈴木部会長
第 1 号議案 平成 28 年度事業報告 (案) について
第 2 号議案 任期満了に伴う役員改選について
第 3 号議案 平成 29 年度事業計画 (案) について

報告事項

- ①平成 29 年度繁忙期対策の取組結果について
- ②引越部会部会員名簿の更新について
- ③平成 28 年度の輸送相談報告について
- ④引越事業者優良認定制度について
- ⑤平成 29 年度引越講習会について
- ⑥標準引越運送約款改正検討委員会の検討状況について

【全日本トラック協会引越部会研修会】

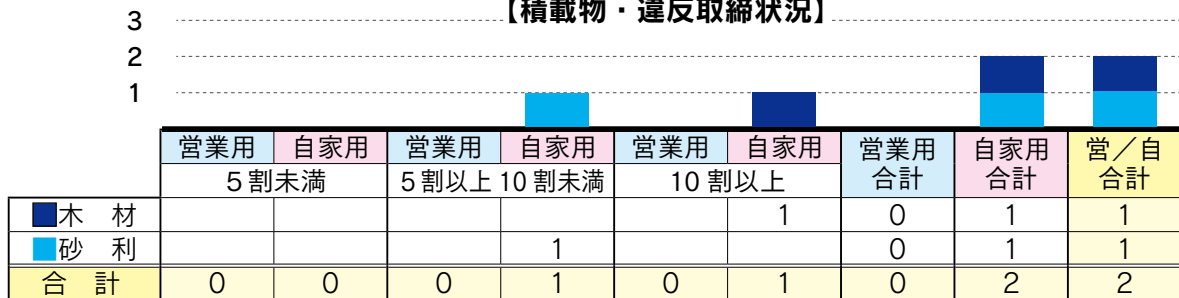
テーマ：事業用自動車の事故防止対策等について (仮題)
講 師：国土交通省自動車局安全政策課長 平井 隆志 氏

過積載違反状況

平成29年5月分

資料:鹿児島県警察本部

【積載物・違反取締状況】



2件の違反がありました。(自家用2件)

現場応急措置1件、通行指示書の交付が1件ありました。

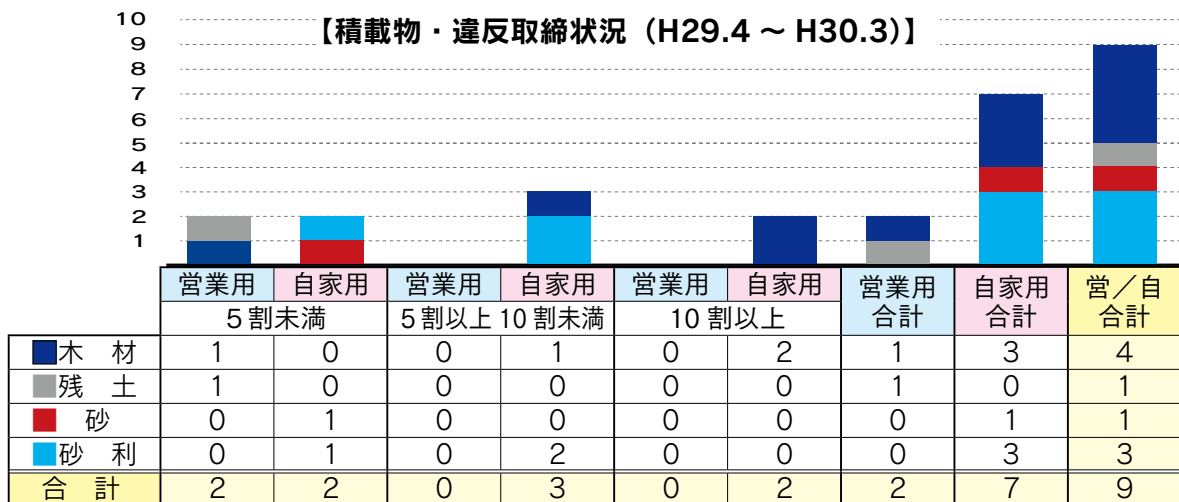
※現場応急措置とは、違反現場において積み荷の取り降ろしをさせた場合

※通行指示書交付とは、違反現場から目的地までの通行方法について指示をした場合。

過積載取締り状況(件数)

年/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
H28	5	1	2	1	3	1	0	5	4	1	1	3	27
H29	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9

【積載物・違反取締状況 (H29.4 ~ H30.3)】



積載物としては、木材の違反が多く、業種では建設業が4件となっています。

鹿児島県トラック協会に寄せられた主な苦情内容 (平成29年5月)

- トラックが空地に常駐をしている。小学校が近くにあるがスピードを出し走行している。大変危険である。
- 制限速度で走行中ダンプに煽られ、追い越し禁止区域で追い越された。
- 猛スピードでクラクションを鳴らされながら煽られた。登坂車線側から幅寄せされ追い越された。幅寄せを避けようと反対車線に飛び出したため、対向車と衝突しかけた。
- 福岡ナンバーの車両が常駐している。鹿児島営業所から発着しているのではないか。

鹿児島県内における交通事故の発生状況

1 平成29年5月末現在の交通事故発生状況



県内の交通事故状況

	発生件数	死者数	傷者数
平成29年	2,719	28	3,200
平成28年	2,990	15	3,581
増減	-271	+13	-381

営業用貨物自動車の交通事故状況

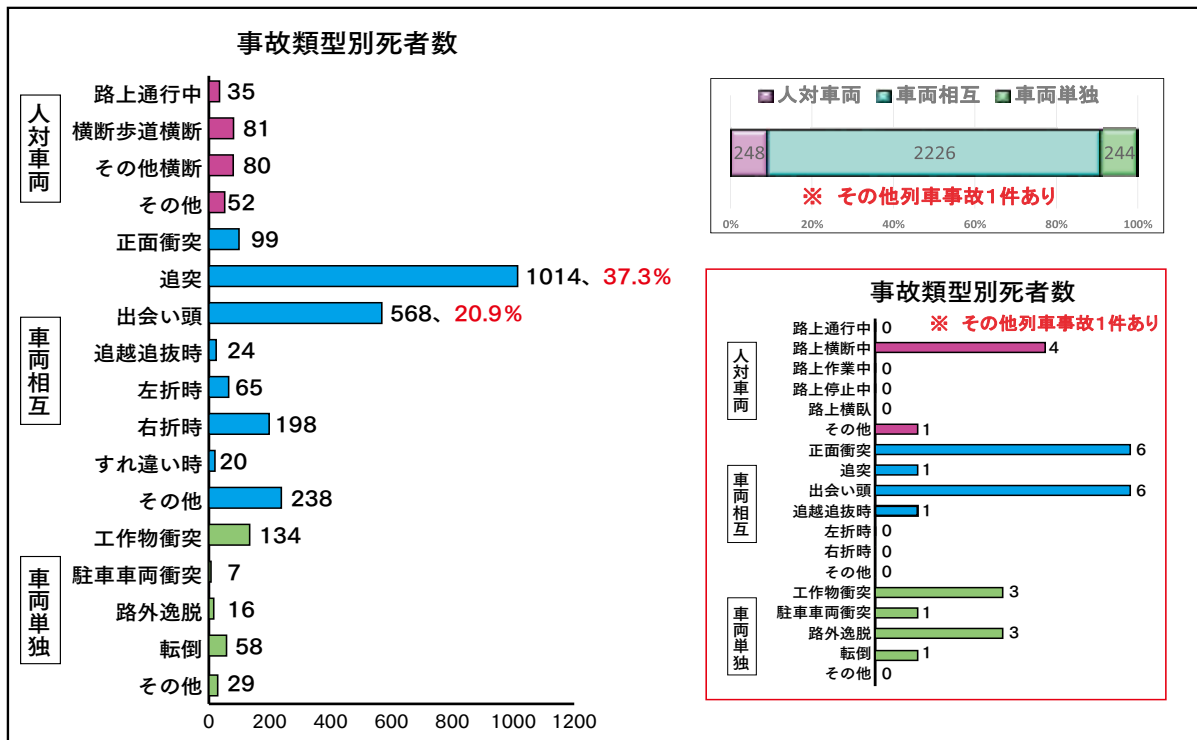
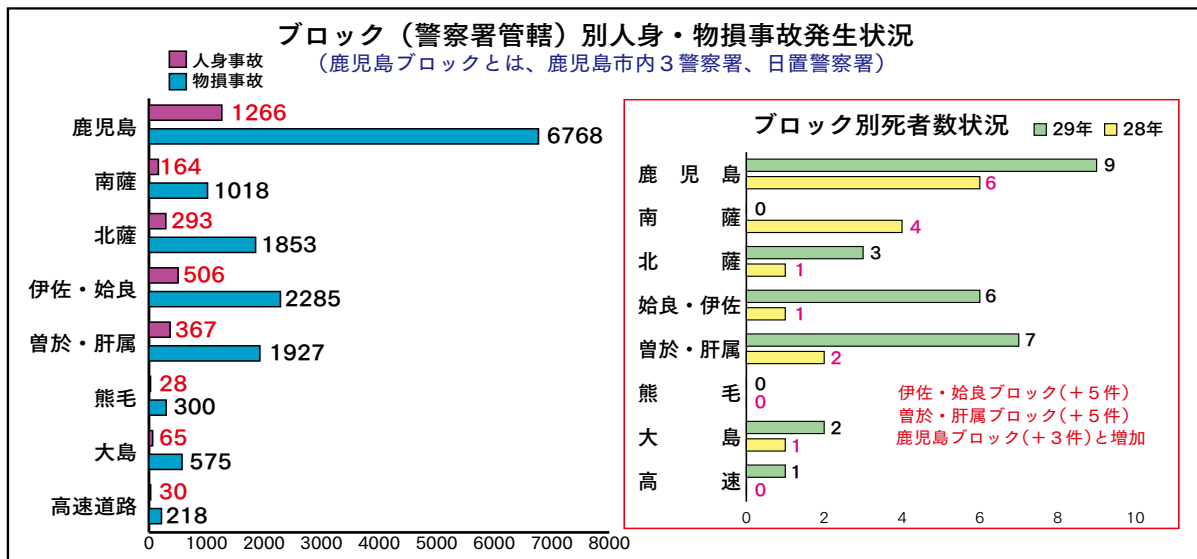
	発生件数	死者数	傷者数
平成29年	53	1	57
平成28年	59	0	74
増減	-6	+1	-17

※ 死亡事故は前年に比べ大幅増加している!

※ 追突事故が26件と依然として約50%を占めている!

※ 8時から12時までの間33件(62%)発生している!

2 地域別・事故形態別の交通事故発生状況



軽油価格調査報告

(平成29年4月分 資料:全日本トラック協会)

●単純集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	93.67	85.53	92.75

●元売別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

元売名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
J X 日 鉱 日 石	93.83	85.16	95.60
出 光	94.38	85.80	92.88
昭 和 シ ェ ル	94.04	84.15	95.70
エクソンモービル		85.38	
キ グ ナ ス			
コ ス モ	96.00		88.68
そ の 他	89.60	86.92	90.13

●月間購入量別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

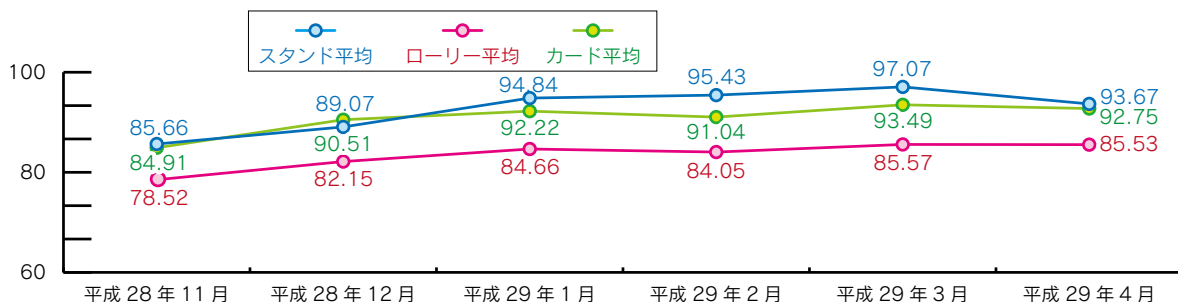
月額購入量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	94.18	85.68	93.00
30~50キロリットル未満		86.03	87.03
50~100キロリットル未満	87.00	83.73	93.10
100キロリットル以上		84.28	

●支払期限別集計表

地区:九州/県(沖縄除): 全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30日未満	91.13	87.13	86.60
30~60日未満	94.76	85.52	92.21
60日以上	96.17	84.78	101.55

●軽油価格推移表



※上記価格には消費税が含まれておりません。

協会の動き

- ◆ 6月1日(木)・全ト協第170回理事会及び全ト政連第57回評議員会
- ◆ 6月2日(金)・第1回経営・近代化促進委員会
- ◆ 6月3日(土)・第1回港湾部会定例会
- ◆ 6月6日(火)・鹿児島県交通安全母の会連絡協議会総会
- ◆ 6月7日(水)・鹿児島県交通被災者たすけあい協会寄附金贈呈(肝属车友会)
 - ◆ 定時社員総会
 - ◆ 陸災防通常総会
- ◆ 6月8日(木)・鹿児島県道路利用者協議会定期総会
 - ◆ 国土交通省との意見交換会
 - ◆ 第13回トラック運送事業協同組合全国大会
- ◆ 6月9日(金)・全ト協第43回引越部会
- ◆ 6月10日(土)・環境出前講座(南さつま市立加世田小学校)
 - ◆ 第30回中央会青年部会チャリティボウリング大会
- ◆ 6月13日(火)・鹿児島県交通被災者たすけあい協会評議員会・臨時理事会
 - ◆ 全ト協重量部会通常総会
 - ◆ 第1回セメント部会定例会及び労働安全セミナー
- ◆ 6月14日(水)・第1回ダンプ部会役員会
 - ◆ 陸災防全国支部事務局長会議
- ◆ 6月15日(木)・公共工事に伴う土砂等運搬に関する要望書の提出(大隅地区ダンプ部会)(~16日)
 - ◆ 第2回労働災害防止団体等協議会
- ◆ 6月16日(金)・第1回薩摩中央支部役員会
- ◆ 6月17日(土)・第1回(公社)全日本トラック協会青年部会全国代表者研修会・交流会
- ◆ 6月18日(日)・第29回(公社)全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会
- ◆ 6月19日(月)・鹿児島県開発促進協議会総会
- ◆ 6月20日(火)・協同組合鹿児島県陸運会館第38回通常総会
- ◆ 6月21日(水)・南九州四県合同木材輸送部会「部会長会議」
- ◆ 6月22日(木)・第2回薩摩北支部役員会
 - ◆ 九ト協第1回九州ブロック専務理事業務連絡会議
 - ◆ 九ト協第1回理事会及び第69回通常総会
 - ◆ 九ト協第69回通常総会「意見交換会」
- ◆ 6月23日(金)・鹿児島県トラック政治連盟総代会
 - ◆ 交通労働災害防止管理者等研修会
 - ◆ 第1回食料品部会定例会
 - ◆ 商工中金協力会講演会
- ◆ 6月26日(月)・九州地区運青年部連絡協議会就労支援事業に係る勉強会
- ◆ 6月28日(水)・全ト協第2回過労死等防止計画策定ワーキング
- ◆ 6月29日(木)・貨物自動車運送事業振興センター第78回評議員会
 - ◆ 全ト協第171回理事会
 - ◆ 全ト協第93回通常総会
- ◆ 6月30日(金)・労働災害防止に関する連絡会議

協会の行事予定

- ◆ 7月3日(月)・鹿児島労働安全衛生大会
 - 第2回大隅北支部役員会
- ◆ 7月7日(金)・鹿児島県高速道路交通安全協議会理事会・通常総会
- ◆ 7月8日(土)・交通安全セミナー
- ◆ 7月9日(日)・第35回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会
- ◆ 7月11日(火)・陸災防九州・沖縄ブロック支部事務局長会議
- ◆ 7月13日(木)・第1回物流効率化委員会
 - 第1回トラビジョン21委員会
 - 第1回人材確保につながる広報事業等の特別委員会(仮称)
 - 第1回薩摩中央支部定例会及び荷主セミナー
- ◆ 7月14日(金)・自動車安全運転センター・協力団体との意見交換会
 - 第1回薩摩中央支部定例会
- ◆ 7月18日(火)・第2回経営・近代化促進委員会
- ◆ 7月19日(水)・第1回適正化事業対策委員会
- ◆ 7月20日(木)・全ト協広報業務担当者会議
 - 全ト協第9回経営改善・情報化委員会
- ◆ 7月21日(金)・第2回薩摩北支部定例会及び荷主セミナー
- ◆ 7月23日(日)・第32回フォークリフト運転競技鹿児島県大会
- ◆ 7月25日(火)・全ト協セメント部会
- ◆ 7月26日(水)・第1回労働・安全・環境対策委員会
 - 第2回鹿児島・種子屋久支部役員会
- ◆ 7月27日(木)・全ト協全国専務理事会議
 - 飼料・畜産輸送部会労働安全セミナー
 - 鹿児島県交通安全県民運動推進協議会常任委員会及び鹿児島県交通安全フェア実行委員会合同会議

鹿児島県トラック協会年間行事予定表

行事予定だより（平成 29 年）

開催月	開催日	行事名	開催場所
平成 29 年 7 月	8 日（土）	平成 29 年度交通安全セミナー	川内文化ホール
	9 日（日）	第 35 回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会	鹿児島県トラック研修センター
	12 日（水）～14 日（金）	運行管理者等基礎講習（みゆき学園）	ナカムラ自動車学校
	16 日（日）～18 日（火）	運行管理者等基礎講習（おんが自動車学校）	鹿児島県市町村自治会館
	20 日（木）	整備管理者「選任前」研修（鹿児島運輸支局）	鹿児島県トラック研修センター
	21 日（金）	運行管理者等一般講習（NASVA）	奄美観光ホテル
	23 日（日）	第 32 回フォークリフト運転競技鹿児島県大会	鹿児島県トラック研修センター
8 月	19 日（土）	運行管理者試験対策事前講習会	鹿児島県トラック研修センター
9 月	13 日（水）	運行管理者等一般講習（NASVA）	鹿屋市中央公民館
	14 日（木）	「ドライブレコーダー活用セミナー」	鹿児島県トラック研修センター
	28 日（木）	運行管理者等一般講習（NASVA）	鹿児島県市町村自治会館
	未定	中継輸送先進事例フォーラム（9～12 月）	未定
10 月	2 日（月）	運行管理者等一般講習（みゆき学園）	ナカムラ自動車学校
	3 日（火）	全国トラック運送事業者大会	宮城県仙台市
	16 日（月）	運行管理者等一般講習（みゆき学園）	警友自動車学校
	18 日（水）	運行管理者等一般講習（NASVA）	鹿児島県市町村自治会館
	20 日（金）	運行管理者等一般講習（NASVA）	鹿児島県市町村自治会館
	26 日（木）	過労死等防止・健康起因事故防止セミナー	鹿児島県トラック研修センター
	未定	「トラックの日」フェスティバル 2017	マリポートかごしま
11 月	1 日（水）	運行管理者等一般講習（みゆき学園）	警友自動車学校
	6 日（月）～8 日（水）	運行管理者等基礎講習（みゆき学園）	警友自動車学校
	11 日（土）	第 13 回ベストエコドライブ・コンテスト	運転技能向上センター
	19 日（日）	運行管理者等一般講習（みゆき学園）	ナカムラ自動車学校
	未定	翌年度申請に向けた G マーク事前説明会	鹿児島、北薩、大隅
	未定	ロールボックスパレット安全作業研修会	鹿児島県トラック研修センター
12 月			
平成 30 年 1 月	17 日（水）～19 日（金）	運行管理者等基礎講習（みゆき学園）	警友自動車学校
	20 日（土）	運行管理者等一般講習（おんが自動車学校）	鹿児島県トラック研修センター
	未定	物流セミナー（1～2 月）	かごしま県民交流センター
2 月	未定	幹部・管理者研修	鹿児島県トラック研修センター
3 月			



第32回フォークリフト運転競技鹿児島県大会のご案内

目 的

フォークリフト運転競技を通じ、遵法精神と安全意識の高揚及び運転の知識と技能の向上を図り、もって職場における安全作業の確立と労働災害防止の推進に資することとする。

主 催

陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部

後 援

鹿児島労働局（予定）

協 賛

公益社団法人 鹿児島県トラック協会

日時及び場所

- (1) 日時 平成 29 年 7 月 23 日（日） 9 時から
- (2) 場所 鹿児島県トラック研修センター

競技部門

「一般の部」の 1 部門とする。

参加資格

参加推薦日において、次のいずれにも該当する者とする。

- (1) 陸運災防鹿児島県支部の会員事業者に勤務する従業員で、勤務成績が優秀であり、かつ、フォークリフト運転技能講習修了後 1 年以上経過していること。
- (2) フォークリフト又は自動車の運転により、過去 1 年間事故を起こしたことがないこと。また、過去 3 年間（フォークリフト運転技能講習修了又は自動車運転免許取得後の期間が 3 年に満たない者については、当該 3 年に満たない期間）人身事故を起こしたことがないこと。
- (3) 過去の全国大会の入賞者（第 1 位から第 5 位までの者）でないこと。

競技種目 [学科のみ]

関係法令、走行及び荷役に関する装置の構造、運転に必要な力学

参加申込方法

以下の 3 点を揃えてお申込みください。

- ① 申込書（次ページの申込書をご利用ください）
- ② フォークリフト運転技能講習修了証の写し（講習名・修了証番号・交付年月日が確認出来るもの）
- ③ 自動車運転免許証の写し・運転記録証明書交付手続き委任状

申込締切日

平成 29 年 7 月 7 日（金）【必着】

【お申込み・お問合せ】

陸上貨物運送事業労働災害防止協会鹿児島県支部

〒891-0131鹿児島市谷山港2-4-15 TEL:099-284-6217

出場申込書

【第32回】

フォークリフト運転競技鹿児島県大会

ふりがな				
出場者氏名				
生年月日	年	月	日生	
現住所				
電話番号				
免許種類	運 転 免 許 証 番 号			
修了証番号 交付年月日 交付支部	修了証番号	交付年月日	交付支部	
	第_____			
所属 事業所名				
出場者の 職種及び 入社年月日	職種	昭和 _____年____月____日入社し、 平成 現在に至る。		
無事故証明	出場者_____は過去3年間無事故であることを証明する。			
上記の者を陸運労災防止協会鹿児島県支部フォークリフト 運転競技大会の出場者として推薦いたします。				
平成_____年____月____日 事業所名 代表者				
(印)				



陸上貨物運送事業労働災害防止計画目標達成取組強化期間

「陸上貨物運送事業労働災害防止計画」（計画期間：平成 25 年度～平成 29 年度）に基づき、数値目標を掲げ、その目標を達成するために積極的な安全衛生活動を展開しているところですが、一昨年増加傾向に歯止めがかかった陸運業における労働災害による死傷者数は、昨年、前年同期に比べ 0.7% の増となり、目標の達成に向けて一層の労働災害防止対策の推進が求められています。

特に、本年度は同計画の最終年度であり、より強力に活動を進める必要があることから、例年、夏期労働災害防止強調運動期間として実施している期間を拡大し、7 月 1 日から 12 月 31 日までの 6 ヶ月間を「陸上貨物運送事業労働災害防止計画目標達成取組強化期間」として、労働災害を減少させ、目標を達成するという決意のもと、本期間中における積極的な取組をお願いします。

●**実施期間** 平成 29 年 7 月 1 日（土）から 12 月 31 日（日）まで

●**スローガン** 「みんなで築く安全職場 総力挙げて目標達成 12 次防」

●**主唱者** 陸上貨物運送事業労働災害防止協会の本部及び各都道府県支部

●**会員事業場の実施事項**

- ① 経営トップは、労働災害防止のためにその所信を明らかにするとともに、自らが職場の安全パトロール等を行い、労働災害防止について従業員への呼びかけを行う。
- ② 安全管理者、安全衛生推進者等は、本運動期間中「職場の安全衛生自主点検表」により職場の安全衛生点検を行う。
- ③ 安全旗の掲揚、安全ポスター・のぼり等の掲示を行う。
- ④ 「荷役ガイドライン」に基づき、荷主等の協力を得て積卸し作業の内容の確認・把握を行い、荷役作業に伴う安全上の確認事項をあらかじめ運転手に提供できるように、荷主等との「運送契約時に必要な連絡調整に係る事項」の文書による取決めや「安全作業連絡書」の活用を図る。

※ 「陸上貨物運送事業労働災害防止計画目標達成取組強化期間」及び「職場の安全衛生自主点検表」は、陸上貨物運送事業労働災害防止協会のホームページからダウンロードできます。

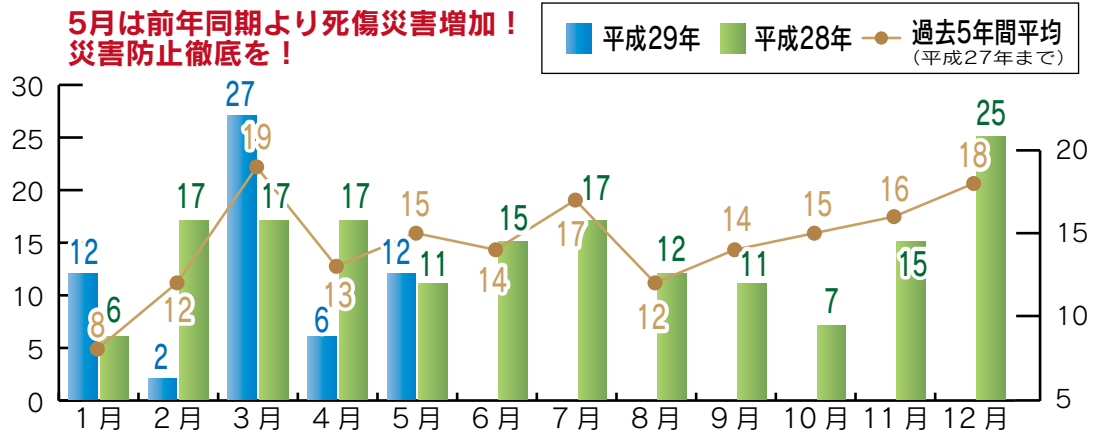
ホームページ <http://www.rikusai.or.jp/>

※ 同封している紙のぼりもご活用ください。

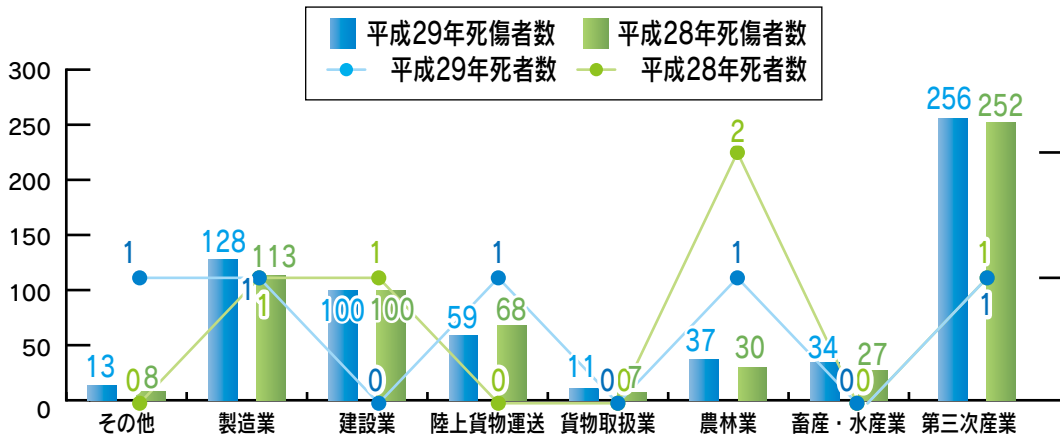


鹿児島県内における労働災害の発生状況

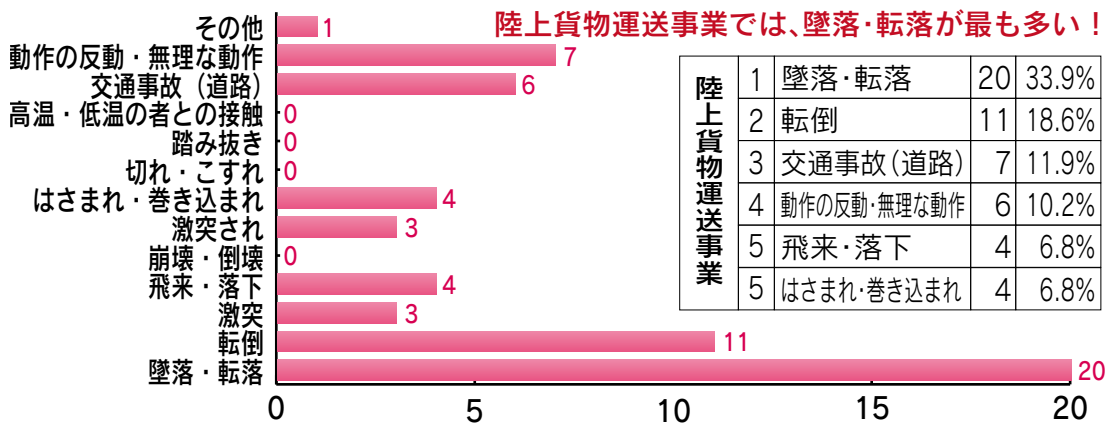
陸上貨物運送事業月別死傷災害発生状況（平成 29 年 5 月分）



県内業種別死傷災害発生状況（平成 29 年 5 月分）



県内の死傷災害形態別発生状況（平成 29 年累計）





日頃の業務で鍛えた技能を発揮！

出水運輸センター(株)が社内安全運転技能競技研修会を開催



出水運輸センター(株) (薩摩北支部) は、阿久根市の阿久根自動車教習所において社内安全運転技能競技研修会を開催しました。

この競技会は、同社で発生する事故のうちバック時の接触等が約6割を占めていることをきっかけに、社内で組織するISO推進事務局の提案で、経営基本方針にある『事故・クレームゼロ』『教育』の達成を目的に開催され、今年で7回目の開催。

開会式では菊池寅峰社長から「プロドライバーとして日頃から磨いている技術を発揮してもらうとともに、この競技研修会で学んだことを営業所に持ち帰り、仲間や後輩の指導的立場になってもらいたい。」と挨拶がありました。

競技では、菊池社長、菊池専務をはじめとする役員、管理者、事務職、乗務員39名全員が学科テストを行った後、全国の営業所から選抜された12名の乗務員が大型部門、中型部門に分かれ運転技能テストを行い、日頃の業務で鍛えた知識と運転技能を競い合いました。



競技の結果、各部門から最優秀賞、優秀賞が1名ずつ選ばれ、表彰式で賞状と記念品が贈られました。また、研修として、阿久根自動車教習所教官による「後退時の注意点並びに追突事故防止」に関する学科教習と、車両を使用した整備点検要領の指導が行われました。

掲示用

全
ト
協

平成28年の交通事故統計分析結果

～車籍別・事業用トラックが第1当事者となった死亡事故～

全日本トラック協会はこのほど、事業用トラックが第1当事者となった死亡事故件数を、都道府県ナンバー別(車籍別)に1万台当たりの数値に換算し、平成26年～28年の3か年の推移を示したデータを公表した。

それによると、全国平均では、26年が2.7件、27年が2.5件と年々減少傾向をみせており、28年は2.1となったが、全ト協は車両1万台当たりの死亡事故件数目標を「2.0件」に設定しており、今後、各都道府県トラック協会においては、「トラック事業における総合安全プラン2009」の数値目標2.0件を達成できるよう、さらなる交通事故防止対策に取り組むこと

が求められる。

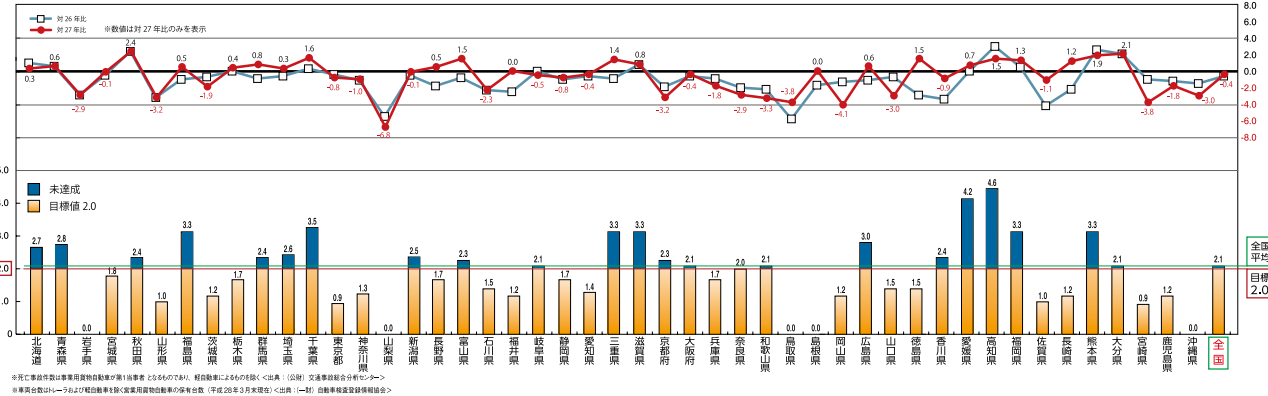
都道府県別にみると、2.0件の数値目標をクリアできたのは25都県で、特に岩手県、山梨県、鳥取県、島根県、沖縄県はゼロを達成した。

車籍別の発生状況では、車籍地(県内)での事故は144件、他県での事故は114件となっている。

なお、このデータは全ト協ホームページ内「平成28年の交通事故統計分析結果」に掲載されており、ダウンロードが可能。

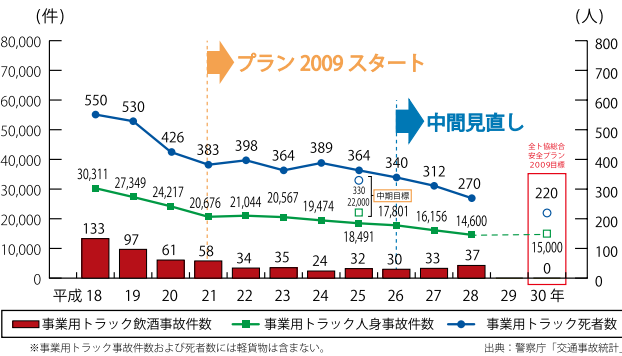
◆ 車籍別

車両1万台当たりの死亡事故件数

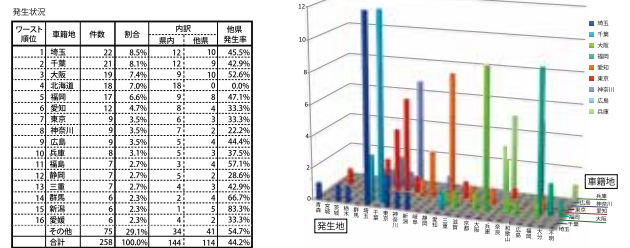


◆ トラック事業における総合安全プラン2009と目標値達成状況

人身事故件数、死者数共に減少傾向にある中で、飲酒運転による交通事故件数及び死者数は最終目標未達成である。特に、飲酒事故件数は2年連続で増加しており、関係者一丸となって飲酒運転撲滅に取り組む必要がある。

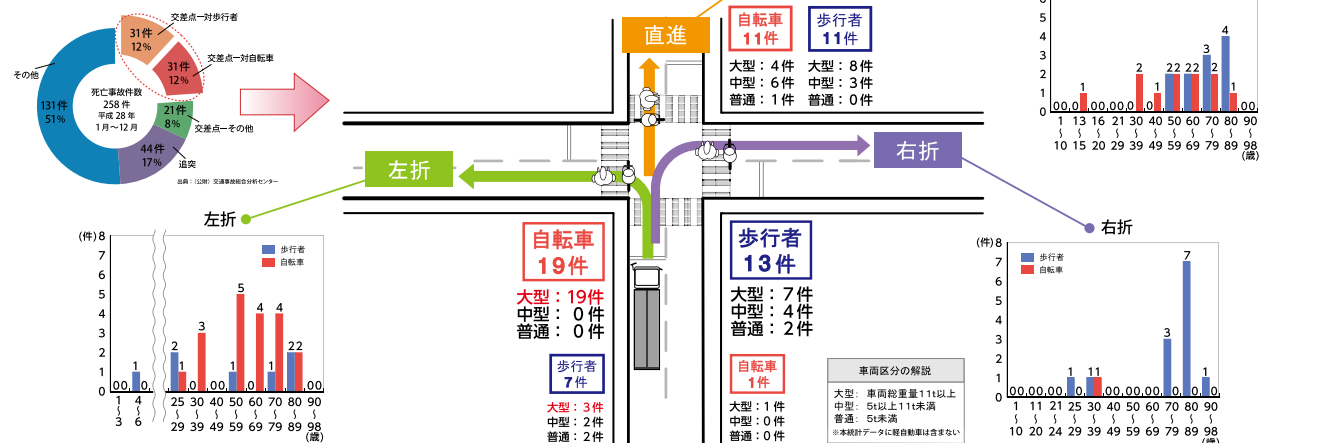


◆ 死亡事故データ(車籍別発生状況)



◆ 交差点における死亡事故(対歩行者・対自転車別)

- ・直進時の死亡事故：対歩行者は8割以上が60歳以上、対自転車は4割以上が60歳以上。
- ・左折時の死亡事故：左折巻き込み対自転車事故は全て大型車。
- ・右折時の死亡事故：対歩行者は8割以上が70歳以上。



●ご回覧をお願いします。



トラックは、あなた。

あなたという人に届けるために
がんばっている、
それがトラックです。

～協会からのメッセージ～

船は港、列車は駅、飛行機も空港という「場所」に運ぶことはできるでしょう。しかしトラックは、「ひと」に届ける事ができる、唯一の存在なのです。運ぶことと届けることは、似ているようで少しちがう。あなたという人に届けるために困難を乗り越えてがんばっている。それがトラックです。

発行／公益社団法人 鹿児島県トラック協会
鹿児島市谷山港二丁目4-15
〒891-0131

☎099-261-1167

URL / <http://www.kta.jp>

E-mail / kentora@kta.jp

印刷 / 洵上印刷株式会社
